

病院の基本理念

川崎市立川崎病院は、自治体病院として、市民に最善の医療を提供し、地域の皆様の健康と福祉の向上に貢献することを目指し、その目的のために職員の和とたゆまぬ研究心をもって、次のことを実践してまいります。

- 1 「病気」ではなく「病人」を診る患者さん中心の医療
- 2 地域の基幹的病院として、質の高い医療を提供
- 3 健全な経営基盤の確立

2001年4月

病院運営基本方針

- 1 患者さん中心の医療の提供や、医療安全対策の推進に努めます。
- 2 地域の基幹病院として、市民の医療ニーズに迅速かつ柔軟に対応できる最新の高度な医療サービスを提供します。
- 3 医療従事者の資質の向上や、チーム医療の推進など医療の質の向上に努めます。
- 4 地域内の病院や診療所との連携を推進します。
- 5 全職員の経営意識の高揚を図り、健全な経営基盤の確立と市民の意見を反映した運営評価の確立に努めます。
- 6 公正で効率的な病院運営を行うため、職員の意識改革と働きがいのある職場づくりに努めます。

2003年10月

「患者さんの権利」

川崎市立川崎病院は、地域の基幹病院として、他の医療機関との連携を図りながら、良質な医療の提供に努めております。また、地域に密着した医療活動を担う上で、だれからも信頼され、親しまれる「患者さんの心に触れる医療」の提供を行うとともに、病院の基本理念に基づいて、患者さんの権利を尊重してまいります。

- 1 生命の尊厳と、人格を尊重した医療を受けることができます。
- 2 安全で安心できる良質な医療を受けることができます。
- 3 患者さんご自身の病気や治療について、わかりやすく、また、十分な説明と、その情報の提供を受けることができます。
- 4 希望や意見を述べていただき、診療方法については自らの意思で選択あるいは拒否することができます。
- 5 ご希望により、診療のいかなる段階においても、他の医師及び他の医療機関の医師の意見（セカンド・オピニオン）を求めることができます。
- 6 診療上の個人情報保護され、その秘密は守られます。

2010年11月

臨床における倫理指針

- 1 生命の尊厳と人権を尊重し、個々の患者さんにとってもっとも望ましく適切な医療を提供するように努めます。
- 2 患者さんの信条や価値観に十分配慮し、生命倫理に関する法令、ガイドライン等に準じた医療を提供します。

個人情報保護方針

川崎市立川崎病院は、今日まで地域の基幹病院として、市民の皆様に最善の医療を提供し、健康と福祉の向上に貢献するため、職員の和とたゆまぬ研究心をもって患者さん中心の医療を実践してまいりました。

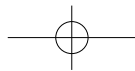
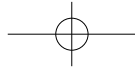
当院では、2003年（平成15年）7月には「患者さんの権利」として以下の項目を掲げ、患者さん自身が自らの権利と責任において、最適な医療を得られるよう努めております。

- 1 生命の尊厳と、人格を尊重した医療を受けることができます。
- 2 安全で安心できる良質な医療を受けることができます。
- 3 患者さん御自身の病気や治療について、わかりやすく、また、十分な説明と、その情報の提供を受けることができます。
- 4 希望や意見を述べていただき、診療方法については、自らの意思で選択あるいは拒否することができます。
- 5 御希望により、診療のいかなる段階においても、他の医師の意見を聞くことができます。
- 6 診療上の個人情報は保護され、その秘密は守られます。

医療の進歩に加えて、患者さんと医療者との間での意思疎通が常に反映された医療が実践されなければなりません。患者さん自身が医療に参加し、安心して診療を受けることができるためには、個人のプライバシーが、より一層尊重される必要があります。当院は個人情報の保護について、取扱いを以下のとおり宣言いたします。

- 1 患者さん自身が自らの権利と責任において、最適な医療を得られるよう本人の意思を尊重いたします。
- 2 個人情報の「収集」「利用」「提供」において、川崎市個人情報保護条例等に従い、これを遵守してまいります。
- 3 個人情報の適正な維持管理のため、情報技術動向を踏まえ継続的に改善してまいります。
- 4 当院の個人情報保護に関する御質問やお問い合わせは医事課でお受けいたします。

2005年4月1日



刊 行 の こ と ば



平成23年度の前半は、当院も平成23年3月11日の東日本大震災に伴う電力不足の影響で輪番停電、薬剤を含む物資制限など、多くの対策が必要になりました。このことを通して、節電・節約の重要性を再確認し、平成23年度も年間を通して、節電・節約を実行してまいりました。現時点でも、被災地を含め、放射能汚染や原発停止に伴う電力不足は未だに解決されておらず、これからも多くの課題が残されています。被災された多くの方々が、今も避難生活を余儀なくされている現状をできるだけ早く解決し、1日でも早い復帰・復興をお祈り申し上げます。

さて、本年も平成23年度川崎市立川崎病院の年報を皆様にお届け出来ることを院長として嬉しく思います。職員が毎日積み重ねた成果がいろいろな数字で示されています。仕事内容のすべてを数字で表すことは出来ませんが、良い数字に変化していくことは仕事をする上で励みになります。学会活動の成果も病院の各々の職員の質を向上させる意味で欠かせない重要なものと考えています。

平成23年度内では、平成23年1月に更新のため受審しました日本医療機能評価機構による病院機能評価（Ver.6.0）が認定されました。この受審に際し、職員が一丸となって取り組んだことが、認定をスムーズに得られたことに繋がったことと思っており、全職員に感謝しております。平成24年の後半には卒後臨床研修評価機構の再認定を受けることになっております。

平成24年4月の診療報酬改定の改定率は+0.004%とわずかでしたが、前回の2年前に続くプラス改定であることは、ありがたいことです。しかし、「四捨五入すると0になるのでは」と頭を傾げてしまいます。しかし、前回同様、手術点数が上がったことで、少なくとも当院にとっては、収益がプラス方向に向かっていくことを期待しています。引き続き、社会保障審議会の重点課題である病院勤務医の負担軽減を、当院でもさらに実践していきたいと考えています。

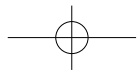
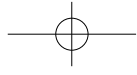
平成24年度中に実現したい看護部門での最大の重点課題は、長年懸案であった定数条例の緩和を受け、看護師数を増やせることで、7:1の看護体制を樹立することと2交代制の全面的な実現です。これらを実現するべく、全職員の協力を得て、計画を進めているところです。

当院は、公立病院として、市民のニーズに合わせて（1）透明性が高く質の高い医療の提供、（2）救命救急、産科、小児科、感染症対策、災害医療などの充実、（3）経営基盤の確立を目標に掲げています。今までも、これらを達成しようと努力をしてきました。すべてにおいて年々改善していますが、（3）については、今回の改定でも診療報酬が上がったことで、何とか頑張ろうと思っています。市民に信頼される地域の基幹病院としての役目を果たしつつ、平成24年度も黒字を目指して努力していきます。

最後に、病院の個々の実績を示すこの年報の編集にあたって尽力された編集委員の皆様にご心より敬意と感謝の念を表します。

2012年6月

病院長 堀内 行雄



目 次

川崎市立川崎病院の基本理念		
患者さんの権利		16 放射線診断科・放射線治療科業務状況… 97
個人情報保護方針		17 リハビリテーション科業務状況 ……106
刊行のことは		18 検査科業務状況 ……109
位置および案内		19 給食業務状況 ……116
川崎市立川崎病院全景		20 栄養指導・NST業務状況 ……118
I 沿革 …… 10	IV 経理概要 ……120	
1 沿革 …… 10	1 年度別経営収支状況 ……120	
2 人事の変遷 …… 17	2 収入・支出状況 ……121	
II 概要 …… 21	3 年度別一般会計繰入金及び出資金 ……123	
1 施設 …… 21	4 比較貸借対照表 ……123	
2 病床数 …… 21	5 主な経営分析 ……125	
3 機 構 …… 22	V 研究・研修及び実習・講師派遣 ……127	
4 職員の状況 …… 23	1 診療関係研究 ……127	
5 主要医療器械・備品 …… 26	2 院内研究交流会 ……128	
6 主な委託業務 …… 42	3 看護部研究 ……130	
7 図書室 …… 43	4 研 修 ……134	
8 看護部の概況 …… 50	5 各科別実習状況報告 ……141	
9 地域医療連携室 …… 54	6 講師派遣 ……147	
10 医療相談室の概況 …… 56	VI 臨床研修概要 ……151	
11 医療安全管理室 …… 58	1 経 緯 ……151	
12 定例院内会議 …… 60	2 初期臨床研修医プログラム ……156	
III 診療業務概要 …… 62	VII 業績目録 ……161	
1 外来患者状況 …… 62	科別業績統計 ……162	
2 入院患者状況 …… 63	1 当院における学位取得者 ……164	
3 病棟の利用状況 …… 64	2 賞 ……164	
4 科別収益状況 …… 66	3 研究助成及び共同研究 ……164	
5 地域別新患外来・入院患者数 …… 67	4 著 書 ……164	
6 救急患者取扱状況 …… 68	5 刊行論文 ……167	
7 救命救急センターの業務状況 …… 69	6 講 演 ……185	
8 専門外来及び診療相談 …… 70	7 シンポジウム ……189	
9 手術件数 …… 71	8 学会発表 ……190	
10 分娩件数 …… 86	9 マスコミ ……225	
11 麻酔科状況 …… 87	10 その他 ……226	
12 内視鏡室利用状況 …… 88	11 追 補 (病院年報46号に載せられ なかつた平成22年度業績) ……229	
13 クリニカルパス使用件数 …… 89	12 院内講演会 ……229	
14 外来治療センター利用状況 …… 89	編集後記 ……231	
15 薬剤部業務状況 …… 90		

位置及び案内

川崎市は、多摩丘陵の南端多摩川の河口に開けた平坦部にあります。東京と横浜の間に接している細長い形の都市で、東京駅へ18分、横浜駅へ8分の距離にあります。

川崎市は、143万余りの人口を抱え、市民と行政が一体となった「人間都市」として年々発展を続けております。

川崎市立川崎病院は、少子・高齢化社会が進む中、高度化、情報化をキーワードに、救急医療（精神科救急を含む。）、総合診療体制、新生物疾患医療、循環器疾患医療、中枢神経疾患医療、感染症対策、健康相談・健康教育、在宅医療等の充実のため、21世紀の新しい医療を提供してまいります。



【交通機関】

J R川崎駅東口下車

バス

直通ワンコインバス（市バス・臨港バス）

⑳番のりば 川崎病院行き

市バス

⑪番のりば 市営埠頭行き

⑮番のりば 扇町行き

⑭番のりば 水江町行き

⑯番のりば 浮島バスターミナル行き

教育文化会館前下車
（徒歩5分）

臨港バス

⑤番のりば 鋼管循環

⑦番のりば 大師行き

⑧番のりば 三井埠頭行き

①番のりば 水江町・日立造船行き

②番のりば 塩浜営業所行き

さつき橋下車
（徒歩3分）



川崎市立川崎病院全景

I 沿革

1 沿革

- T13. 7. 1 川崎町、大師町及び御幸村の2町1村が合併（市制施行）
- S2. 4. 30 M37.12.28に設立された伝染病組合病院を川崎市立病院と改称
11. 12. 16 伝染病院として、川崎市立病院大規模改築整備の上、開院（院長以下21名、病床数96床）
12. 3. 15 川崎市立新川病院と改称
20. 6. 1 総合病院に切替え（内科、外科、眼科、産婦人科、歯科及び耳鼻咽喉科の設置）、川崎市立川崎病院と改称
22. 4. 1 理学診療科の設置
24. 1. 1 皮膚泌尿器科の設置
26. 7. 1 小児科の設置
26. 11. 1 婦人科病棟の完成（昭和42年11月北病棟完成に伴い撤去）
27. 3. 1 伝染病棟改築落成（昭和48年5月東病棟建設に伴い撤去）
28. 3. 1 本館起工（第一期、第二期及び第三期工事に分けて施工）
31. 5. 1 整形外科の設置
32. 8. 1 総合病院の名称使用許可（昭和23年、法律第205号）
32. 12. 1 厨房及び寄宿舎（第4号館）落成
33. 4. 1 神経科の設置
33. 10. 1 基準看護（1類）の取得
34. 6. 1 本館の完成
37. 5. 1 厚生年金病棟（3号館）の完成
39. 3. 1 看護婦宿舎が完成
39. 4. 1 皮膚泌尿器科を皮膚科及び泌尿器科に分離
地方公営企業法の一部適用
川崎市立高等看護学院の実習病院
40. 8. 15 救急病院に指定
42. 4. 1 研修医制度（3年制）の発足
42. 11. 27 北病棟（地下1階地上6階建及び旧2号館）が完成
42. 12. 2 日本小児科学会認定の小児科専門医教育病院
43. 2. 8 日本内科学会認定の内科専門医教育病院
43. 7. 16 厚生省指定の臨床研修病院
44. 3. 31 放射線治療室の完成
44. 5. 15 児童福祉施設第1種助産施設として認可
45. 1. 1 消化器科及び脳神経外科の設置
45. 6. 10 日本脳神経外科学会認定の脳神経外科専門医教育病院
45. 11. 19 職員厚生会館の完成
46. 4. 1 麻酔科の設置、産婦人科を産科及び婦人科に分離

- S 46. 11. 1 特殊医療部及び教育指導部の設置
47. 2. 1 基準看護（特類）の実施
48. 4. 1 経理課の設置
49. 4. 1 食養科の設置
49. 10. 1 基準看護（特2類）の実施
50. 10. 14 東病棟（旧1号館）の完成
51. 4. 1 精神科の設置
- 永年カルテ制度（1患者1病歴制度）の採用
51. 5. 1 血液センターの設置
51. 6. 1 中央採血室の設置
- 施設の名称を本館（旧本館）、1号館（旧東病棟）、2号館（旧北病棟）、3号館（旧厚生年金病棟）及び4号館（旧教育指導棟）に変更
52. 4. 1 臨床研修医制度（2年制）の発足
- 医事課に入院用コンピュータの導入
52. 5. 1 1号館5階感染症病棟の開設
52. 10. 5 ICU開設準備室の開設
52. 10. 31 腎センターの開設
53. 4. 1 病院事業部の設置に伴い経理課を廃止
- 看護師を初めて採用
- 病院群輪番制運営事業参加
53. 6. 28 1号館3階総合病棟の開設
53. 9. 11 ICU準備室をICU病棟として開設
53. 11. 1 医事課に外来用コンピュータの導入
54. 3. 31 日本病理学会の認定病院
54. 5. 2 本館内科病棟の名称を内科西病棟及び内科東病棟に変更
- 3号館内科病棟を休床して本館内科東病棟に移転
54. 5. 15 1号館4階総合病棟の開設
54. 10. 2 日本外科学会の認定医修練施設
55. 1. 1 日本麻酔学会の認定指導病院
55. 4. 1 看護科病棟部門の週44時間体制
56. 6. 1 病床数を733床（一般683、伝染50）に変更
58. 4. 11 日本整形外科学会の認定医制度研修施設
58. 10. 1 日本眼科学会の専門医研修施設
59. 4. 1 食養科調理部門の週48時間体制
60. 1. 1 日本消化器外科学会の専門医修練施設
60. 1. 1 副院長2人制の導入
60. 1. 19 日本耳鼻咽喉科学会の専門医研修施設
61. 4. 1 日本泌尿器科学会の専門医教育施設
62. 4. 1 日本皮膚科学会の認定医研修施設

- S63. 3. 29 外国医師又は外国歯科医師の臨床修練指定病院
63. 4. 1 日本産婦人科学会の認定医制度卒後研修指導施設
63. 6. 1 基準看護（特3類）を小児科病棟で取得
63. 9. 1 基準看護（特3類）を産科及び分娩病棟で取得
- H元. 4. 1 看護部制の実施
臨床クラーク業務の委託
2. 12. 1 基準看護（特3類）を取得
本館総合病棟、1号館4階小児病棟、1号館4階末熟室、1号館4階総合病棟、2号館4階外科病棟、2号館5階病棟及び3号館婦人科病棟で取得
3. 4. 1 在宅ねたきり患者処置指導管理の取得
看護の日・看護週間の制定
3. 5. 1 在宅酸素療法指導管理の取得
4. 10. 1 電動ギャッジベッド100台導入。その後順次導入
5. 3. 21 完全週休2日制に伴い第2土曜日及び第4土曜日外来診療全科の休診
5. 4. 1 理学診療科を放射線科に変更
6. 3. 27 完全週休2日制に伴い全土曜日外来診療全科の休診
6. 4. 1 心臓血管外科の設置
6. 10. 1 新看護2対1（A）看護の取得（全病棟）
医事業務の全面委託
6. 11. 1 夜間勤務看護（加算）の取得
7. 3. 1 新設された看護短大へ看護専門学校を移転
7. 4. 1 在宅医療部の設置
管理当直業務の委託
7. 6. 1 適時適温給食の開始
7. 7. 1 看護専門学校及び看護宿舎の解体開始
7. 7. 19 新病院建設着工
7. 10. 11 自走式二階建駐車場の設置（収容62台）
7. 12. 14 新病院建設起工式
8. 4. 1 事務室から事務局に改変
助産師職認定
9. 1. 10 新病院立柱式
9. 3. 1 リハビリテーション科の設置
9. 3. 31 看護専門学校の閉校
9. 4. 1 リウマチ科及び歯科口腔外科の設置
副院長3人制に変更
移転準備担当の設置
衛生局から健康福祉局へ機構改革
9. 12. 18 新病院の上棟式
10. 3. 20 神奈川県知事から災害医療拠点病院の指定

- H10. 4. 1 呼吸器科、呼吸器外科、総合診療科及び感染症科の設置
在宅医療部から地域医療部へ名称変更
特殊医療部が発展的解消
食養科（特食以外）業務の委託
中央器材室滅菌消毒業務の委託
補修室縫製等業務の委託
中央監視室（受電・空調・ボイラー）業務の委託
10. 7. 15 日本プライマリ・ケア学会の認定医研修施設
10. 10. 21 新病院病棟・中央診療棟完成
10. 11. 1 物流管理（S P D）・滅菌消毒・ME（医療器機中央管理）業務の委託
管理系施設管理業務の委託
ハウスキーパー業務の委託
検体系検査（医化学・血清・一般・血液）業務の委託
10. 11. 10 病棟・中央診療棟竣工式
10. 11. 24 病棟・中央診療棟開設
新棟にて病棟及び一部外来の運用開始
病床種別（一般683床、伝染30床、精神20床）を変更
医療情報システム（HUMAN）稼動
9階北病棟に精神科病棟（20床、新看護3対1（A）・6対1看護補助）の開設
10. 12. 25 インターネット上に川崎病院ホームページ開設
(<http://www.city.kawasaki.jp/35/35kawsyo/home/index.html>)
11. 1. 1 N I C U（新生児特定集中治療室）開設（平成13年1月辞退）
11. 2. 1 川崎南部訪問看護ステーション（川崎市看護協会）を院内に設置
11. 4. 1 副院長2人制に変更
標榜科目から神経科を削除
電話交換業務の委託
11. 5. 1 リハビリテーション科で作業療法を開始
11. 6. 1 9階精神科病棟20床から38床へ病床数の変更
11. 7. 1 リハビリテーション科で言語療法を開始
11. 10. 26 薬剤科で無菌製剤処理の実施
11. 12. 1 日本消化器内視鏡学会の認定指導施設
11. 12. 21 遠隔医療協力モデル事業（川崎市及び慶應義塾大学医学部）の記者発表
12. 3. 30 川崎市立川崎病院外来病棟の竣工式
12. 3. 31 井田病院が研修指定病院となったため、川崎病院が従病院となる
12. 4. 1 病院移転担当（庶務課主幹）の廃止
看護助手業務の委託
9階精神科病棟、精神保健及び精神障害福祉に関する法律第19条の8の規定に基づく指定病院（4床設置）

- H12. 4. 24 外来診療部門の全面オープン
12. 5. 1 8階小児科病棟（小児科46床、未熟児室14床）の病床数変更
12. 5. 7 14階南（内科）病棟のオープン
12. 6. 1 神奈川県精神救急医療事業の基幹病院
13. 1. 21 脳死判定による臓器摘出手術の実施
13. 3. 30 外構工事完了
13. 3. 30 川崎市立川崎病院の基本理念建立除幕式
13. 4. 1 新病院完成
13. 4. 1 有料駐車場（駐車台数202台）のオープン
川崎病院ホームページアドレスの変更
(<http://www.city.kawasaki.jp/35/35kawsyo/home/home.html>)
13. 4. 2 川崎駅ー川崎病院間の直通ワンコインバスの運行開始
14. 3. 1 産婦人科で体外受精による治療の開始
14. 4. 1 川崎病院組織改革
内視鏡室、血液透析室、救急部及び小児急病センターを新設
地域医療部及び医療相談室が医事課へ移管
地域医療部及び訪問看護部門が看護部へ移管
14. 4. 9 精神科救急24時間体制の開始
14. 4. 15 川崎病院内に小児急病センターの開設
14. 12. 1 院内駐車場保守業務の委託
15. 4. 1 川崎病院の機構改革
院外処方開始
食養科調理業務の全面委託
看護助手業務の全面委託
ナースキャップの廃止
15. 4. 6 薬剤師、臨床検査技師及び放射線技師の勤務が変則勤務体制に変更
15. 7. 1 「患者さんの権利」及び「患者さんへのお願い」を制定
15. 9. 1 受動喫煙を防止する法律（健康増進法）の施行に伴い、院内禁煙
15. 10. 20 川崎病院通信「くすの木」創刊号発行
15. 12. 2 重症急性呼吸器症候群（SARS）搬送訓練
16. 2. 17 医療安全管理室の設置
16. 4. 1 副院長3人制に変更
16. 9. 1 1階外来飲食コーナーの設置
16. 10. 17 病院機能評価受審
～19
17. 3. 23 外来治療センターの開設
17. 4. 1 病院局の設置
地方公営企業法の全部適用
17. 7. 1 救急センターの開設

- H17. 10. 3 当院で日本初の西ナイル熱患者発生を届出
17. 11. 26 川崎消防署と合同で災害時医療訓練を実施
18. 1. 23 (財)日本医療機能評価機構による病院機能評価の認定を受ける
18. 4. 1 川崎病院組織改革
救命救急センターの開設
放射線科から放射線診断科及び放射線治療科へ組織変更
薬剤科から薬剤部へ組織変更
集中治療部新設
診療部長制度新設
18. 10. 28 神奈川県災害医療拠点病院合同災害医療対策訓練及び消防局航空隊ヘリコプターによる救急患者搬送等訓練
19. 2. 5 ヘリポートに夜間照明を設置
19. 4. 1 副院長4人制に変更
消化器外科新設
脳血管外科新設
血管外科新設
救急科新設
アドボカシー相談員配置
19. 11. 1 CRC事務室設置
20. 4. 1 院内感染対策担当新設
肝臓内科新設
冠疾患集中治療室新設
婦人内視鏡科新設
20. 6. 2 市内救急医療派遣事業（Kawasaki ONE PIECE）開始
20. 10. 1 日本口腔外科学会認定関連研修施設
21. 1. 1 新総合医療情報システム（HOPE/EGMAIN-GX）稼働
21. 4. 1 新生児集中治療管理室（NICU）再開
21. 4. 1 新生児科新設
21. 7. 1 DPC導入
21. 7. 7 川崎DMAT（災害医療派遣チーム）設置病院として指定
22. 4. 1 神奈川県周産期救急医療システム中核病院として指定
22. 4. 1 神奈川県地域周産期母子医療センターとして認定
22. 4. 1 臨床研究支援室の設置
22. 12. 1 卒後臨床研修評価機構による認定を受ける
23. 3. 23 川崎DMAT指定病院として指定
24. 4. 1 事務局担当部長配置
24. 4. 1 医療相談室が地域医療部へ移管
24. 5. 1 糖尿病内科新設
内分泌内科新設

腎臓内科新設
小児外科新設
乳腺外科新設
24. 5. 1 循環器科、新生児科、耳鼻いんこう科及び感染症科から循環器内科、新生児
内科、耳鼻咽喉科及び感染症内科へ組織名変更

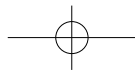
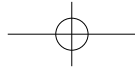
2 人事の変遷

	歴代	氏名	在任期間
病院長	初代	竹山且子	S. 10. 9. 5 ~ S. 17. 11. 9
	2代	依田稔	16. 7. 18 ~ 18. 4. 2
	3代	博田三雄治	18. 4. 2 ~ 27. 7. 24
	4代	宮尾啓	27. 7. 25 ~ 39. 9. 1
	5代	勝正孝	39. 9. 1 ~ 50. 8. 31
	6代	山本浩	50. 9. 1 ~ 53. 2. 1
	7代	藤森一平	53. 2. 1 ~ 61. 11. 30
	8代	林茂	61. 12. 1 ~ H. 6. 3. 31
	9代	入交昭一郎	H. 6. 4. 1 ~ 11. 3. 31
	10代	岩田嘉行	11. 4. 1 ~ 12. 3. 31
	11代	武内可尚	12. 4. 1 ~ 15. 3. 31
	12代	秋月哲史	15. 4. 1 ~ 20. 3. 31
	13代	長秀男	20. 4. 1 ~ 22. 3. 31
	14代	堀内行雄	22. 4. 1 ~ 現在に至る
理事	初代	堀内行雄	H. 21. 4. 1 ~ 22. 3. 31
	2代	増田純一 (担当理事)	24. 4. 1 ~ 現在に至る
	3代	林保良 (担当理事)	24. 4. 1 ~ 現在に至る
副院長	初代	宮尾啓	S. 26. 1. 23 ~ 27. 7. 24
	2代	高村長治	34. 8. 1 ~ 36. 9. 1
	3代	勝正孝	36. 12. 1 ~ 39. 8. 31
	4代	石田堅一	39. 9. 1 ~ 45. 3. 31
	5代	山本浩	45. 4. 1 ~ 50. 8. 31
	6代	藤森一平	50. 9. 1 ~ 53. 1. 31
	7代	菅野卓郎	53. 2. 1 ~ 56. 3. 31
	8代	斎藤敏明	56. 4. 1 ~ 62. 3. 31
	9代	鹿野達男	60. 1. 1 ~ H. 6. 3. 31
	10代	入交昭一郎	S. 61. 12. 1 ~ H. 6. 3. 31
	11代	山本泰秀	H. 6. 4. 1 ~ 11. 3. 31
	12代	岩田嘉行	6. 4. 1 ~ 11. 3. 31
	13代	松岡康夫	9. 4. 1 ~ 15. 3. 31
	14代	武内可尚	11. 4. 1 ~ 12. 3. 31
	15代	納賀克彦	12. 4. 1 ~ 17. 3. 31
	16代	堀内行雄	15. 4. 1 ~ 21. 3. 31
	17代	篠原弘子	16. 4. 1 ~ 20. 3. 31
	18代	関賢一	17. 4. 1 ~ 21. 3. 31

	19代	長 秀 男	19. 4. 1～	20. 3. 31
	20代	成 松 芳 明	20. 4. 1～	現在に至る
	21代	齊 田 和 子	20. 4. 1～	現在に至る
	22代	久場川 哲 二	21. 4. 1～	22. 3. 31
	23代	竹 中 信 夫	21. 4. 1～	現在に至る
	24代	増 田 純 一 (兼)	22. 4. 1～	現在に至る
事務長	初代	海 野 才 知	S. 20. 6. 1～	S. 21. 8. 23
	2代	白 倉 謙 一	21. 8. 24～	27. 7. 24
	3代	宇田川 政 之	27. 7. 25～	29. 8. 27
	4代	石 井 一 郎	29. 8. 28～	30. 7. 31
	5代	石 井 英 夫	30. 8. 1～	37. 4. 30
	6代	竹 山 忠 雄	37. 5. 1～	40. 3. 31
	7代	森 己之松	40. 4. 1～	42. 10. 31
	8代	塚 原 重 年	42. 11. 1～	44. 3. 31
	9代	小 熊 栄 次	44. 4. 1～	47. 10. 4
	10代	遠 藤 文 郎	47. 10. 5～	47. 12. 13
	11代	田 代 穆 彦	47. 12. 23～	54. 4. 30
	12代	重 岡 賢 治	54. 5. 1～	57. 1. 31
	13代	上 野 松 治	57. 2. 1～	62. 3. 31
	14代	岡 庭 英 昭	62. 5. 1～	H. 元. 3. 31
	15代	白 鳥 房 夫	H. 元. 4. 1～	3. 3. 31
	16代	藤 井 健 司	3. 4. 1～	5. 3. 31
	17代	鈴 木 嗣 明	5. 4. 1～	6. 3. 31
	18代	斎 藤 至 旦 (経営担当理事)	6. 4. 1～	8. 3. 31
事務局長	19代	蟹 江 徹 也 (経営担当理事)	8. 4. 1～	10. 3. 31
	20代	菊 池 敏 彦 (経営担当理事)	10. 4. 1～	11. 3. 31
	21代	山 本 栄 一 (経営担当理事)	11. 4. 1～	13. 3. 31
	22代	石 井 洋二郎 (経営担当理事)	13. 4. 1～	14. 3. 31
	23代	佐 藤 猛 (経営担当理事)	14. 4. 1～	15. 3. 31
	24代	添 田 真 郷	15. 4. 1～	17. 3. 31
	25代	鈴 木 康 夫	17. 4. 1～	20. 3. 31
	26代	佐々木 元 行	20. 4. 1～	21. 3. 31
	27代	高 井 敏 雄	21. 4. 1～	現在に至る
総 婦 長	初代	植 田 まき子	S. 20. 6. 1～	S. 39. 9. 30
	2代	船 場 宮 子	39. 10. 1～	53. 6. 31
	3代	久保田 好 實	53. 7. 1～	58. 9. 30
	4代	加治木 ュ リ	58. 10. 1～	61. 3. 31
	5代	高 木 昌 子	61. 4. 1～	62. 4. 30

看護部長	6代	久保田 好 實	62. 5. 1 ~ H. 2. 3. 31
	7代	庄 崎 雅 子	H. 2. 4. 1 ~ 7. 3. 31
	8代	高 木 サカエ	7. 4. 1 ~ 10. 3. 31
	9代	強 矢 智恵子	10. 4. 1 ~ 13. 3. 31
	10代	釣 卷 慈 子	13. 4. 1 ~ 15. 3. 31
	11代	篠 原 弘 子 (兼)	15. 4. 1 ~ 20. 3. 31
	12代	齊 田 和 子 (兼)	20. 4. 1 ~ 現在に至る

救命センター長 救命救急 センター所長	初代	石 井 誠一郎	H. 17. 7. 1 ~ H. 18. 3. 31
	初代	石 井 誠一郎	18. 4. 1 ~ 21. 3. 31
	2代	堀 内 行 雄 (兼)	21. 4. 1 ~ 22. 3. 31
	3代	竹 中 信 夫 (兼)	22. 4. 1 ~ 現在に至る



Ⅱ 概 要

1 施 設

所 在 川崎市川崎区新川通12番1号 〒210-0013 TEL 044(233)5521 FAX 044(245)9600
 敷地面積 19,813.32㎡
 建物面積 6,325.94㎡
 延床面積 49,890.18㎡

2 病 床 数

733床 一般683床 感染 12床 精神 38床 (平成24年4月1日現在)

ヘリポート

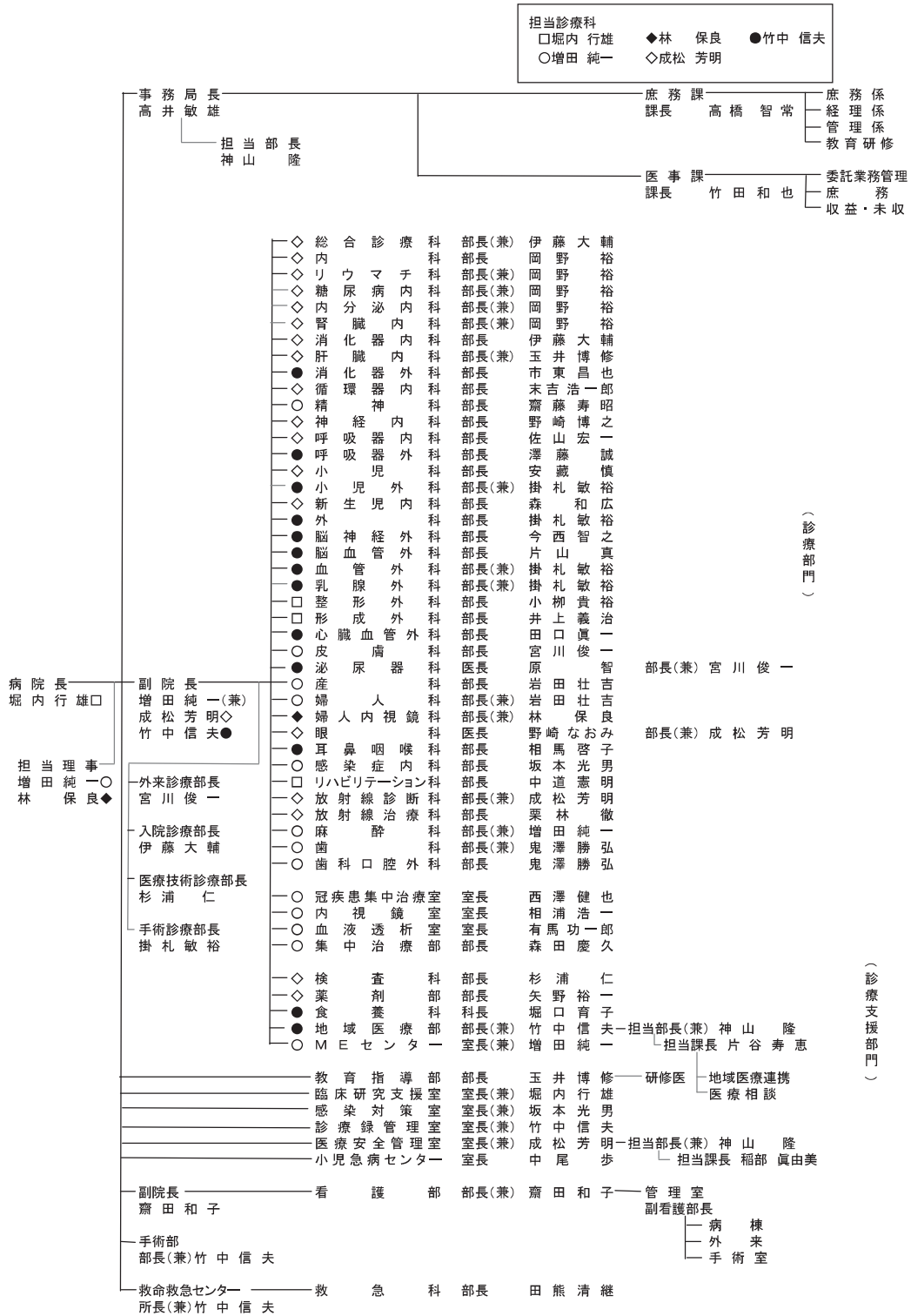
E L V機械室			
職員・一般レストラン		15	食 養 科 厨 房
内科 (53床)	南 病 棟	14	内科 (49床) ・ 透析 (5床)
内科・神経内科 (55床)		13	心臓血管外科・循環器科 (53床)
脳神経外科・皮膚科・放射線科・ リハビリテーション科・内科 (55床)		12	耳鼻いんこう科・眼科・歯科口腔外科・ 泌尿器科 (53床)
外科 (55床)		11	外科 (55床)
婦人科・整形外科 (54床)		10	整形外科 (55床)
感染症 (12床) ・救命救急センター (20床)		9	精神科 (38床)
小児科 (46床) ・ G C U (13床) ・ N I C U (6床)		8	分娩室・産科 (44床)
講堂・会議室	電気室	7	リネン室・ベッドセンター 手術部空調機械室
	解剖室・霊安室	6	MEセンター
	I C U (8床) C C U (4床)	5	中央器材室 手術室 (11室)
総合医局	医療安全管理室	4	看護部・地域連携室・会議室・ 検体検査・電話交換室 図書室・病理・管理部門
泌尿器科・皮膚科・ 産婦人科	診療録管理室・内視鏡室	3	小児科外来 生理・細菌検査・リハビリテ- ーション・外来治療センター
循環器外来・整形外科・ 眼科・外来手術室・耳鼻いんこう科	採尿・採血室・薬剤部・ 臨床研究支援室	2	歯科・歯科口腔外科 精神科外来・血液センター 精神科外来・血液センター
内科・総合診療科・外科・脳 神経外科・救命救急センター・ 飲食コーナー	医事課・薬剤部 入院受付・売店・ATM	1	医療相談室 S P D・防災センター 放射線治療・MR・核医学・ 廃棄物センター
	コジュネ室・ボイラー室	B1	中央監視室

A 棟 (外来棟)

B 棟

C 棟

3 機 構 (平成24年 5月 1日現在)



4 職員の状況

(1) 職種別現員

職 種	平成23年 3月1日 現員数	平成23年度				平成24年 3月1日 現員数	平成24年 4月1日 現員数
		採 用	異動人数	退 職	異動出棟		
医 師	122	28		23	4	123	124
歯 科 医 師	2					2	2
薬 剤 師	20	2				22	23
助 産 師	27	4		5		26	25
看 護 師 (准看護師)	501 (10)	52	8	46 (2)	9	506 (8)	563 (7)
歯 科 衛 生 士	2					2	2
栄 養 士	6		1	1		6	6
臨 床 検 査 技 師	21		1		1	21	21
診 療 放 射 線 技 師	29					29	29
理 学 療 法 士	6					6	6
作 業 療 法 士	3	1		1		3	3
言 語 聴 覚 士	2					2	2
視 能 訓 練 士	2					2	3
臨 床 工 学 技 士	4	1				5	4
一 般 事 務 職	28	1	7	2	7	27	27
社 会 福 祉 職	3	1			1	3	3
電 気 職	2					2	2
小 計	780	90	17	78	22	787	845
手術指導等医師	3			1		2	2
後期研修医	47	41		37		39	46
初期研修医	22	10		11		21	22
地域連携看護師	2			1		2	2
心理、精神保健	2			1		1	1
アドボカシー業務	1	1				2	2
保育業務	7	3		3		7	7
医療相談業務	10	2		3		10	10
臨床検査技師	4					4	4
自動車運転手	2			2		2	
診療報酬請求専門員	2					2	2
主任診療報酬請求専門員	1					1	1
臨時的任用雇事事務嘱託員	1					1	1
医療福祉相談員	2	2				3	3
臨床研究支援業務	1	1				2	2
安全衛生管理嘱託員	1	1		1		1	1
地域医療連携事務	1	1		1		1	1
医療情報システム等管理専門員	2					2	2
各種委員会書記業務							2
診療情報管理							1
小 計	111	62	0	61	0	103	112
合 計	891	152	17	139	22	890	957

※（准看護師）数は、看護師数の再掲の数字を示す。

※手術指導等医師以下すべて非常勤嘱託員

(2) 平成23年度退職者及び平成24年4月1日付け院外異動者

*印は院外異動者

医 師

川久保 博文 H.17. 5. 1～H.23. 4. 30
 岩野 雄一 H.23. 4. 1～H.23. 6. 30
 茂呂 勝美 H.20. 4. 1～H.23. 7. 31
 森田 晃造 H.20. 4. 1～H.23. 9. 30
 駒井 美砂 H.22. 4. 1～H.23. 12. 31
 小熊 剛 H.20. 7. 1～H.24. 3. 31
 渋谷 慎太郎 H.17. 9. 1～H.24. 3. 31
 越智 健介 H.19. 10. 1～H.24. 3. 31
 平岩 訓彦 H.22. 4. 1～H.24. 3. 31
 中島 剛 H.20. 1. 1～H.24. 3. 31
 川上 宏人 H.22. 4. 1～H.24. 3. 31
 田邊 亜矢 H.18. 4. 1～H.24. 3. 31
 宮木 大 H.21. 4. 1～H.24. 3. 31
 坂口 友理 H.21. 4. 1～H.24. 3. 31
 田嶋 俊夫 H.23. 4. 1～H.24. 3. 31
 宮下 佳子 H.23. 4. 1～H.24. 3. 31
 金田 朋也 H.23. 2. 1～H.24. 3. 31
 富田 健太郎 H.22. 4. 1～H.24. 3. 31
 木下 真里 H.22. 4. 1～H.24. 3. 31
 伏屋 洋志 H.23. 4. 1～H.24. 3. 31
 *高山 涉 H.21. 2. 1～H.23. 9. 30
 *鈴木 貴博 H. 7. 10. 1～H.24. 3. 31
 *山岸 正 H.18. 4. 1～H.24. 3. 31

非常勤医師

入野 志保 H.23. 4. 1～H.23. 6. 30
 杉浦 勇太 H.23. 4. 1～H.23. 6. 30
 金子 靖 H.23. 6. 1～H.23. 8. 31
 池添 亨 H.22. 4. 1～H.23. 9. 30
 北齒 久雄 H.22. 10. 1～H.23. 9. 30
 志藤 宏計 H.23. 4. 1～H.23. 9. 30
 猪飼 紗恵子 H.23. 7. 1～H.23. 9. 30
 村瀬 玲子 H.22. 1. 1～H.23. 11. 30
 佐々木 博章 H.23. 10. 1～H.23. 12. 31
 植松 明美 H.23. 10. 1～H.23. 12. 31
 金子 陽介 H.22. 10. 1～H.24. 1. 31
 横須賀 公三 H.23. 4. 1～H.24. 3. 31 →職員
 土井 賢治 H.22. 4. 1～H.24. 3. 31 →職員
 天野 雄一郎 H.21. 4. 1～H.24. 3. 31
 土肥 浩太郎 H.22. 4. 1～H.24. 3. 31
 福岡 聖大 H.22. 4. 1～H.24. 3. 31
 黒田 葵 H.22. 4. 1～H.24. 3. 31
 高井 久仁庸 H.22. 4. 1～H.24. 3. 31
 川澄 日出長 H.23. 4. 1～H.24. 3. 31
 奥野 玲奈 H.23. 4. 1～H.24. 3. 31

伊東 秀樹 H.23. 4. 1～H.24. 3. 31
 渡瀬 真梨子 H.23. 4. 1～H.24. 3. 31
 石垣 孝司 H.22. 4. 1～H.24. 3. 31
 高橋 貞佳 H.22. 4. 1～H.24. 3. 31
 鮫島 由友 H.22. 4. 1～H.24. 3. 31
 植野 華子 H.23. 4. 1～H.24. 3. 31
 渡邊 美佳 H.23. 10. 1～H.24. 3. 31 →職員
 藪野 彰 H.21. 4. 1～H.24. 3. 31 →職員
 安達 将隆 H.23. 4. 1～H.24. 3. 31
 黒田 恵子 H.22. 10. 1～H.24. 3. 31
 野原 博 H.24. 1. 1～H.24. 3. 31
 徳永 茉実 H.23. 4. 1～H.24. 3. 31
 神谷 洋子 H.23. 4. 1～H.24. 3. 31
 市川 怜那 H.23. 5. 1～H.24. 3. 31
 富永 健裕 H.22. 4. 1～H.24. 3. 31
 西山 晃 H.23. 4. 1～H.24. 3. 31
 蔭山 雄基 H.22. 4. 1～H.24. 3. 31

臨床研修医

三浦 孝政 H.22. 4. 1～H.24. 3. 31 →非常勤
 滝沢 翼 H.22. 4. 1～H.24. 3. 31
 鈴木 悠太 H.22. 4. 1～H.24. 3. 31
 松本 達明 H.22. 4. 1～H.24. 3. 31
 毛部川 真理 H.22. 4. 1～H.24. 3. 31
 石川 尊司 H.22. 4. 1～H.24. 3. 31
 加茂 徹郎 H.22. 4. 1～H.24. 3. 31
 鈴木 航太 H.22. 4. 1～H.24. 3. 31
 林 浩正 H.22. 4. 1～H.24. 3. 31
 平岡 聡 H.22. 4. 1～H.24. 3. 31
 和田 ちひろ H.23. 4. 1～H.24. 3. 31

看護師・助産師

鈴木 珠美 H.22. 4. 1～H.23. 4. 30
 大山 美和子 H. 4. 4. 1～H.23. 6. 30
 田所 亜貴 H.17. 4. 1～H.23. 6. 30
 大須賀 亜美 H.18. 4. 1～H.23. 6. 30
 大瀬 佑佳 H.19. 4. 1～H.23. 6. 30
 上田 絵理 H.23. 4. 1～H.23. 6. 30
 長畑 幸枝 H.22. 4. 1～H.23. 7. 31
 岩倉 佳世 H.22. 4. 1～H.23. 7. 31
 長屋 明美 H.20. 4. 1～H.23. 8. 31
 川瀬 亜希子 H.22. 4. 1～H.23. 8. 31
 兼板 初名 S.61. 4. 1～H.23. 9. 30
 仲真 織恵 H.11. 4. 1～H.23. 9. 30
 伊勢 静香 H.20. 4. 1～H.23. 9. 30
 二階堂 あゆり H.23. 4. 1～H.23. 9. 30

富家 栄 梨 H. 16. 4. 1～H. 23. 12. 31
 仲野 由美子 H. 22. 4. 1～H. 23. 12. 31
 吉田 裕 美 H. 21. 4. 1～H. 24. 1. 31
 崎向 綾 乃 H. 22. 4. 1～H. 24. 2. 29
 玉城 厚 子 S. 57. 4. 1～H. 24. 3. 31
 篠原 眞由美 S. 56. 4. 1～H. 24. 3. 31
 早川 タツ子 S. 50. 4. 1～H. 24. 3. 31
 富田 多喜子 S. 50. 9. 1～H. 24. 3. 31
 末廣 貴美江 H. 6. 4. 1～H. 24. 3. 31
 四宮 知 子 H. 10. 4. 1～H. 24. 3. 31
 栗原 恵 H. 12. 4. 1～H. 24. 3. 31
 叶内 美奈子 H. 16. 4. 1～H. 24. 3. 31
 香取 朝 子 H. 19. 4. 1～H. 24. 3. 31
 斎藤 さつき H. 18. 4. 1～H. 24. 3. 31
 安中 隆 美 H. 18. 7. 1～H. 24. 3. 31
 櫻井 絢 子 H. 19. 4. 1～H. 24. 3. 31
 喜田 勇 人 H. 19. 4. 1～H. 24. 3. 31
 琴 志 夏 H. 19. 4. 1～H. 24. 3. 31
 成田 知 佳 H. 19. 4. 1～H. 24. 3. 31
 高橋 歩 美 H. 20. 4. 1～H. 24. 3. 31
 佐藤 理 恵 H. 20. 4. 1～H. 24. 3. 31
 鶴本 里 奈 H. 21. 4. 1～H. 24. 3. 31
 青木 志歩佳 H. 21. 4. 1～H. 24. 3. 31
 萩原 亜由美 H. 21. 4. 1～H. 24. 3. 31
 落合 麻紀子 H. 21. 4. 1～H. 24. 3. 31
 劍持 梓 H. 21. 4. 1～H. 24. 3. 31
 萩原 藍 H. 21. 4. 1～H. 24. 3. 31
 安田 真亜子 H. 22. 4. 1～H. 24. 3. 31
 日野杉 晴 香 H. 22. 4. 1～H. 24. 3. 31
 田代 涼 子 H. 23. 4. 1～H. 24. 3. 31
 中村 暁 美 H. 23. 4. 1～H. 24. 3. 31
 * 綱 嶋 たかえ S. 55. 4. 1～H. 24. 3. 31
 * 岡 部 和 代 H. 20. 4. 1～H. 24. 3. 31
 * 毛 井 麻 子 S. 57. 4. 1～H. 24. 3. 31
 * 高 橋 貴 子 H. 12. 5. 1～H. 24. 3. 31
 * 上 村 久美子 H. 12. 5. 1～H. 24. 3. 31
 * ヲノ 広 美 H. 11. 4. 1～H. 24. 3. 31

事 務

薬袋 祐 介 H. 21. 4. 1～H. 24. 3. 31
 * 原 田 明 H. 23. 4. 1～H. 24. 3. 31
 * 永 島 範 行 H. 20. 4. 1～H. 24. 3. 31
 * 根 本 茂 H. 20. 4. 1～H. 24. 3. 31
 * 佐 藤 剛 一 H. 22. 4. 1～H. 24. 3. 31
 * 渡 邊 崇 大 H. 23. 4. 1～H. 24. 3. 31
 * 加 藤 圭 子 H. 4. 5. 1～H. 24. 3. 31
 * 久 保 正 幸 H. 19. 4. 1～H. 24. 3. 31

社会福祉職

* 大久保 華 子 H. 20. 4. 1～H. 24. 3. 31

臨床工学技士

佐藤 武 志 H. 18. 4. 1～H. 24. 3. 31

診療放射線技師

田中 米 雄 S. 48. 4. 1～H. 24. 3. 31

薬剤師

* 佐々木 隆 宏 H. 21. 4. 1～H. 24. 3. 31

作業療法士

日 景 歩 H. 11. 4. 1～H. 23. 9. 30

保育士

大 竹 子乃美 H. 20. 4. 1～H. 23. 9. 30

高 橋 ひとみ H. 19. 8. 1～H. 24. 1. 31

庁用自動車運転手

* 木 立 國 廣 H. 22. 4. 1～H. 24. 3. 31

* 荒 木 一 H. 23. 4. 1～H. 24. 3. 31

安全衛生管理嘱託員

鈴 木 恵 子 H. 20. 6. 1～H. 23. 5. 31

医療相談担当員

横 田 次 郎 H. 22. 5. 1～H. 23. 10. 31

小 林 武 一 H. 20. 4. 1～H. 24. 3. 31

深 澤 延 弘 H. 21. 4. 1～H. 24. 3. 31

地域医療連携業務

山 田 憲 治 H. 22. 4. 1～H. 24. 3. 31

心理テスト業務

黒 沢 麻 子 H. 19. 4. 1～H. 24. 3. 31

5 主要医療器械・備品

所 属 別	品 名	規 格	数量	備 考
手 術 室	弁手術用開胸器システム	St.Jude Medical KS-7002 他	1式	
〃	腹腔鏡下手術用鉗子セット	アムコ 米国ジャリット社	1式	
〃	腹腔鏡下手術システム	カールストルツ エンドビジョン トリカム	1式	
〃	腹腔鏡下外科手術ビデオスコープシステム	フジノン東芝製 EPX-402 他	1式	
〃	婦人科用腹腔鏡システム	オリンパス UHI-3 他	1式	
〃	膝関節鏡システム	0988-010-000-S2 他	1式	
〃	脳神経外科内視鏡セット	オリンパス工業 光学視管 (A7500A) 他	1式	
〃	脳外科用手術顕微鏡	O P M I C S - N C + N C 2	1	
〃	尿管鏡	原田産業 M3テレスコープ 他	1式	
〃	頭部固定装置 (バデーハローリトラクター)		1	
〃	電動手術台 (手術台テーブル)	マッケ・ジャパン 1150.15DO	1	
〃	電動手術台	アルファマッケ手術台1150型	1	
〃	電子内視鏡	フジノン EL2-TF410 TYPE41	1	
〃	電子スコープ	フジノン EL2-TF410	1	
〃	電気手術装置システム	エルベ VIO300D	1式	
〃	電気手術装置	アムコ VIO300D	1	
〃	電気メス装置	エルボトーム I C C 350	3	
〃	電気メス	バリーラブ フォースFX 本体 他	1式	
〃	超音波白内障手術装置	DP7020, MVS1600A, D8203 他	1	
〃	超音波診断装置 (外科)	S S A - 240 A	1	
〃	超音波手術装置	オリンパス U S U	1	
〃	超音波凝固切開装置	ジョンソン・エンド・ジョンソン ハーモニックスカルペルⅡ	1	
〃	超音波画像診断装置	高橋メディカル	1	
〃	創外固定器システム		1式	
〃	全身麻酔器	オメガエクセル210SE	1	
〃	心拍出量測定装置	日本光電DDG-2001	1	
〃	心電図監視システム	川増	1式	
〃	心臓外科手術器具セット	(人工心肺装置一式)	1式	
〃	手術用無菌水手洗装置	MRE-SR-3型, 2型	1	
〃	手術室无影灯 (4脳外科用)	山田医療照明U6160	1	
〃	手術室无影灯 (9)	U-63TV60	1	

◎印は平成23年度新規購入及び買換を示す。

(取得価格：160万円以上)

所 属 別	品 名	規 格	数 量	備 考
手 術 室	手術室無影灯（5心外用）	山田医療照明N o 11-4	1	
〃	手術室モニタリングシステム	本体M1166A 8波形仕様 他	1式	
〃	手術顕微鏡装置	カールツアイス	1	
〃	自動洗浄除染乾燥装置	エムエスWD/L S-76C S	1	
〃	自己血回収システム	セルセーバー5 C S-2005	1式	
〃	耳鼻科用内視鏡手術装置	ストライカーMV-882T E 他	1	
〃	耳鼻科用ドリルシステム	ジンマー オステオンドリルシステム 5038-001	1式	
〃	耳鼻科内視鏡システム	カールストルツ IMAGE1	1式	
〃	耳鼻咽喉科用手術顕微鏡	ライカM500-N/MS-1	1	
〃	子宮鏡セット	オリンパスヒステロスコープ HYF-XP他	1式	
〃	高周波ラジオ波メス	エルマン・ジャパン サージマックス	1	
〃	血管内超音波診断装置	ボストン・サイエンティフィック GALAXY TM2	1	
〃	結石破砕装置	コントロールユニット840-100 他	1	
〃	経皮的循環補助システム	テルモ キャビオックスEBS	1式	
〃	経食道トランスジューサー	オムニプレーン2 21367A	1	
〃	胸腔鏡下手術セット	3 CCDカメラ ジャリット VM-3 他	1式	
〃	関節鏡用ビデオシステム	オリンパス OEC-3CCD用	1式	
〃	関節鏡用シェーバー	A P E Xドライブシステム ジンマー LC-9800	1式	
〃	関節鏡システム	スミス・アンド・ネフュー HD-900 他	1式	
〃	関節鏡システム	ジンマー IM3300システム	1式	
〃	関節鏡システム	オリンパス	1式	
〃	患者監視装置	日本コーリンB P-508N	2	
〃	患者監視装置		1	
〃	外科用X線テレビ装置	日立メディコ Sirius Floating/C	1式	
〃	外科用X線テレビジョン装置	O E C-9600	1	
〃	遠心式対外循環用血液ポンプ	バイオメディカス社540型 バイオコントロール	1	
〃	マルチモニター	横河ヒューレットパッカート	1	
〃	ベッセルシーリングシステム	米国バリーラブ社LigaSure 他	1式	
〃	フレキシブルビデオラパロスコープ セット	フジノン	1式	
〃	ヒステロスコープ	ヒステロレゼクトスコープ O E S-4000	1	
〃	ピックアップテルメドリンクS	ピックアップテル CP-1746	1	
〃	マイダレックスモーターシステム	ムラナカ	1式	

◎印は平成23年度新規購入及び買換を示す。

(取得価格：160万円以上)

所 属 別	品 名	規 格	数量	備 考
手 術 室	マイクロ波手術器	OT-110M	1	
〃	バリーラブフォースGSUユニット	米国バリーラブ社	1	
〃	ハーモニックスカルペル	ジョンソン&ジョンソン GEN04	1	
〃	ナビゲーターGPSシステム	タイコヘルスケア 097010 他	1式	
〃	ナビゲーションシステム	メドトロニック TERON plus システム	1式	
〃	ドリルシステム	日本メドトロニック マイダスレックス・ ハイスピードドリル・レジェンド・システム	1式	
〃	トランスポートモニター	YHP M1275A	1	
〃	鏡視下脊椎手術セット	メドトロニック METR x システム	1式	
〃	イリゲーション付バイポーラセット	J & J CMC-3	1式	
〃	PAL-1システム	日本エム・ディ・エム パル-1	1式	
〃	NICUモニター	YHP M1165A	1	
〃	CT定位脳手術装置	駒井式	1	
〃	腹腔鏡用カメラシステム	オリンパス VISERAProシステム	1	
〃	電気手術装置（4台）	バリーラブ ForceTriad	4	
〃	超音波血流計	Medi-Stim社 トランジットタイ ム血流計VQ4122	1	
〃	全身麻酔器（2台）	GE横河メディカルシステム エ ステイバ7900Pro、気化器Sevotec7	2	
〃	耳鼻科用シェーバー/ドリルシステム	メドトロ・ソファモアダネック XPS3000	1	
〃	喉頭観察鏡システム	オリンパス PortaView-LF	1	
〃	急速輸液加温システム	スミスメディカル レベル1シス テム/レベル1ホットライン	1	
〃	マイクロサージェリー手術台	瑞穂医科 最低位41cm以下	1	
〃	皮膚灌流圧測定器	カネカメディックスPAD3000	1	
〃	周期患者情報システム	オムロンコーリン	1式	
〃	外科用手術顕微鏡システム	ライカ他M525-MS3/MKC-507	1式	
〃	電動マイクロドリル	ストライカーコアシステム	1	
〃	気道式ドリルシステム	エースクラップ他ハイランHS コンプリートスベック他	1式	
〃	ラジオフリークエンシーシステム	スミスアンドネフュー他Val caneASSystem他	1式	
〃	外科用X線TV装置	東芝メディカルシステムズ	1	
〃	生体情報モニタ	オムロンコーリンソーラー80 00i	1式	
〃	◎ハーモニックスカルペルII	ジョンソン・エンド・ジョンソン GEN04他	1式	
〃	◎処置用ビデオスコープ	オリンパス ENF-VT2	1	
〃	◎腎盂/上下尿路観察鏡セット	オリンパス URF-V他	1式	
〃	◎整形外科用ドリルシステム	ストライカー コードレスドラ イバー3	1	

◎印は平成23年度新規購入及び買換を示す。

(取得価格：160万円以上)

所 属 別	品 名	規 格	数量	備 考
手 術 室	◎関節鏡カメラシステム	スミス・アンド・ネフュー 560 シリーズ	1式	
〃	◎電機メス	東機質 ベサリウスMCM	1	
〃	◎電気けいれん治療器	光電メディカル サイマトロン	1	
〃	◎人工心肺装置	ソーリン S5他	1式	
〃	◎内視鏡手術カメラシステム	カールストルツ IMAGE1他	1	
〃	◎腹腔・胸腔用TVシステム	オリンパス OTV-S7PRO	1式	
器 材 室	滅菌設備	サクラ精機	1	
〃	滅菌コンテナ		1	
〃	中央器材室セット5	ムラナカ113-002-03 他	1式	
〃	高圧蒸気滅菌装置	サクラ精機 F I -370E	1	
〃	プラズマ滅菌器	ジョンソン&ジョンソン ステラッド200	1	
〃	システム乾燥機	サクラ精機 S NK-1152E	1	
〃	ジェット洗浄器	本体 D E K O-2000E, ラック N o 381460	1	
〃	インテリジェントトレイシステム	自治体病院共済会	1式	
〃	R O水用洗瓶洗浄装置	三菱レーヨン M R E-SSX 1	1	
〃	自動滅菌システム及び自動供給制御システム	サクラ精機一式	1式	
〃	スリッパ洗浄器	オカダ医材	1	
〃	酸化エチレンガス滅菌装置	サクラ精機他 S E H-G 1 5 W 型	1式	
〃	◎ジェット式超音波洗浄装置	シャープ MU5100	2	
麻 酔 科	麻酔時患者監視装置	日本光電 BISモニター A-2000 他	1	
〃	麻酔器	オメダ エクセル210	1	
〃	脳低体温維持システム	日本光電 I N V O S 4000 他	1式	
〃	動脈圧心拍出量測定装置	エドワーワーズライフサイエンス ビジレオモニター	1	
〃	超音波診断装置	GE横河メディカル Vivid I	1	
〃	全身麻酔器	オメダ エクセル210 S E	1	
〃	全身麻酔器	GE横河メディカル エスティバ 7900	1	
〃	人工呼吸器解析装置システム	大正医科 VT-PLUS	1式	
〃	人工呼吸器	日本光電 ザビーナ	1	
〃	人工呼吸器	ドレーゲルメディカル エビタ XL	1	
〃	除細動器	日本メドトロニック ライフパ ック12	1	
〃	ブロンコ電子スコープシステム	ペンタックス E B-1530T3 他	1式	
〃	トロンボエラストグラフ測定装置	ROTEG	1	

◎印は平成23年度新規購入及び買換を示す。

(取得価格：160万円以上)

所 属 別	品 名	規 格	数量
麻 酔 科	血液ガスシステム	バイエルメディカル ラピッド ポイント405	1式
〃	◎血液ガス分析装置	ノバ・メディカル スタットプロ ファイルC C X 1	1
〃	◎全身麻酔器	G Eヘルスケア アバンスケア ステーションP r o	2
〃	◎経皮的循環補助システム	テルモ キャピオックスEBS他	1式
外来手術室	便尿器消毒機	フラッシュャーディスインフェク ター ゲッチングS 406	1
〃	高周波ラジオ波メス	エルマン サージマックス	1
〃	眼科用手術顕微鏡	カールツァイス OPMI Lumera T	1
〃	移動用外科用X線装置	東洋メディック Premier	1
〃	超音波白内障硝子体手術装置	アルコン インフィニティ・アキ ュラス4400	1
〃	◎眼科用ヤグレーザー手術装置	エレックス ウルトラQオフサル ミックヤグレーザー	1
MEセンター	保育器（超未熟児用）	アトムV-2100HL	2
〃	体外循環用血液パラメーターモニタ ーシステム	テルモ CDI500	1式
〃	人工呼吸器	日本光電 ザビーナ	1
〃	人工呼吸器	日本光電 Savina5380008 他	1
〃	人工呼吸器	日本光電 EVT-4000 他	1
〃	人工呼吸器	東機貿 ニューポート E100M	7
〃	人工呼吸器	東機貿 E-100M	6
〃	人工呼吸器	フジ・アールシー-BiPAP Vision 他	1
〃	人工呼吸器	ニューポートベンチレーター	2
〃	人工呼吸器	ドレーグルメディカル ザビーナ	2
〃	自動赤血球沈降速度測定器	TMR-6000	1
〃	血液成分分離装置	スペクトラV e r 6	1
〃	医用テレメーター	日本光電WEP-3214	1
〃	医用テレメーター	日本光電 WEP-8530	2
〃	医用テレメーター	日本光電 WEP-4202,4204,4208	1
〃	医用テレメータ	日本光電 WEP-4204	1
〃	医用テレメータ	日本光電 WEP-4204	1
〃	ライフスコープ11	日本光電	1
〃	ベッドサイドモニター	日本光電B S M-7105,7106	7
〃	ニューポートレスピレーター	東機貿 E-100A	2
〃	心筋保護液供給システム	泉医科 H C P-5000	1式
〃	ME機器管理システム	フクダ電子 MARIS	1

◎印は平成23年度新規購入及び買換を示す。

(取得価格：160万円以上)

所 属 別	品 名	規 格	数量	備 考
MEセンター	4人用心電図テレメーター	日本光電 WE P-8430	2	
〃	◎医用テレメーター	日本光電 WEP-5218	2	
〃	◎人工呼吸器	日本光電 HAMILTON-C2	3	
放射線科	乳房用X線撮影装置	インストルメンタリウムイメージング社(diamond)	1	
〃	超音波画像診断装置・腹部検査用	東芝メディカルシステムズ	1	
〃	大容量冷却遠心機		1	
〃	体外式衝撃波結石破碎装置	ドルニエメドテックシステムズ Delta II	1	
〃	パノラマ撮影X線装置	モリタ X500CP-CR	1	
〃	治療計画用CT装置	東芝メディカルシステムズ AquilionLB TSX-201A/1A 16列	1	
〃	腔内小線源治療装置	ニュークレトロン社マイクロセラクロンHDR	1	
〃	救急外来用一般X線撮影装置	島津製作所 UD150B-40 他	1式	
〃	救急室X線CT装置	東芝メディカルシステムズ Asteion	1式	
〃	移動型X線撮影装置	日立メディコ シリウス130HP	1	
〃	移動型X線撮影装置	島津製作所 モバイルアートルミナ	1	
〃	一般X線撮影装置	東芝メディカルシステムズ KXO-80G	6	
〃	移動型X線撮影装置	日立メディコシリウス125MP	1	
〃	放射線治療システム	バリアン社 CLINACiX	1式	
〃	放射線監視システム		1式	
〃	ピクチャーテルメドリンクS	ピクチャーテル CP-1746	1	
〃	ハンドフットクロスモニター	アロカ MBR-201	1	
〃	ガンマカメラ	東芝メディカルシステムズGC A-7200A/DI	1	
〃	デジタルX線画像診断システム	富士フィルムメディカル FCR XG-1	1式	
〃	定位放射線治療システム	ユーロメディテック社スカルペル	1式	
〃	ガンマカメラ	東芝メディカルシステムズGC A-9300A/U I型	1	
〃	遠隔式X線透視撮影装置	日立メディコ	1式	
〃	多軌道断層撮影装置	島津製作所HLZ-110	1	
〃	X線骨塩定量装置	QDR-4500A	1	
〃	X線CT装置	東芝メディカルシステムズ Aquilion64	1式	
〃	R I 遮蔽用鉛貯蔵庫	TH-J 1331	1	
〃	R I フード	TH-F 1602	1	
〃	MR造影剤自動注入装置	根本杏林堂 ソニックショット50 他	1	
〃	超電導磁気共鳴画像診断装置	フィリップス Achiva 1.5T NovaDual	1式	

◎印は平成23年度新規購入及び買換を示す。

(取得価格：160万円以上)

所 属 別	品 名	規 格	数量	備 考
放射線科	超電導磁気共鳴画像診断装置	フィリップス Achiva 1.5T NovaDual	1	
〃	CRシステム	FCR5000, FCR9501-HQ 他	1式	
〃	遠隔式X線透視撮影装置	島津製作所 Cvision Safire 17	1	
〃	X線CT装置	東芝メディカルシステムズ Aq u i l i o n64	1	
〃	ガンマカメラ	シーメンスジャパンSymbia E	1	
〃	医用画像作成装置及び外部データ取 込み装置	コドニクス他	1式	
〃	◎アブレーションシステム	セントジュード C o o l P a t hシステム一式	1式	
〃	◎心血管用アンギオ装置	フィリップス Allura Xper FD10	1	
〃	◎汎用アンギオ装置	フィリップス Allura Xper FD20	1	
〃	◎全身用X線コンピューター撮影装置	東芝メディカルシステムズ AquilionCX	1式	
〃	◎インバータ式回診用X線撮影装置	島津製作所 MobileArt Evolution	1	
〃	◎放射線読影レポート用音声入力シ ステム	アドバンスト・メディア	1式	
検査科	誘発電位検査装置	日本光電 MEB-5508	1	
〃	誘発電位筋電図検査装置	日本光電 MEB-2208	1	
〃	万能顕微鏡	オリンパス AX80-63	1	
〃	病理検査支援システム	インテック Expath II	1式	
〃	脳波検査システム	日本光電 EEG-1514	1式	
〃	脳波計	日本光電 EEG-4514	1	
〃	内視鏡画像ファイリングシステム	オリンパス光学 EVIS-NET	1式	
〃	電子顕微鏡	日本電子 JEM-1010	1	
〃	超音波診断装置（生理検査）	東芝メディカルシステムズ AplioXG	1	
〃	超音波診断装置（循環器）	GE横河メディカル Vivid7 Dimension 4D	1	
〃	超音波画像診断装置	Core Vision SSA-350A, 340A	2	
〃	超音波画像診断装置	GEヘルスケアジャパン LOGIQ7	1	
〃	超音波画像ファイリング	コニカメディカル Diasnet	1	
〃	総合肺機能測定装置	チェスト CHESTAC-	1	
〃	全自動細菌検査システム	マイクロスキャン WALK AWAYタイプ40-1 他	1	
〃	心電図データファイリング	日本光電 EDS-1200	1	
〃	心電計	日本光電 ECG-9422 他	1	
〃	心電計	日本光電 ECG-9372	3	
〃	実験台5（検体検査室）	川増	1	
〃	実験台4（解剖室）	川増	1	

◎印は平成23年度新規購入及び買換を示す。

（取得価格：160万円以上）

所 属 別	品 名	規 格	数量	備 考
検 査 科	実験台3 (標本切出室)	川増	1	
〃	実験台2 (病理検査室)	川増	1	
〃	実験台1 (細菌検査室)	川増	1	
〃	自動封入装置	サクラ精機 SGC-400-D	1	
〃	自動染色装置	サクラ精機 DRS-2000B	2	
〃	嫌気性インキュベーター	ヒラサワ ANX-3 (a)	1	
〃	蛍光顕微鏡	本体 ニコン E8-RFL-2 他	1	
〃	解剖台	サクラ精機 KBH-LA	1	
〃	解析機能内臓心電計	日本光電 ECG-8370	1	
〃	運動負荷試験システム	日本光電 ECG-9522 トレック ドミル	1式	
〃	リアルタイム定量PCRシステム	ストラタジーン Mx3000P	1	
〃	密閉式自動固定包埋装置	サクラファインテックジャパン ETP-5-F	1	
〃	デジタル脳波計	日本光電 EEG-7414	1	
〃	クリオスタット	バイエル三共クライオ2000	1	
〃	ABIフォルム	日本コーリン from PWV/ABI	1	
〃	超音波診断装置	GEヘルスケア LOGIQ7	1	
〃	凍結組織切片作製装置	サクラファインテック ティン ユーテッククライオ	1	
〃	自動採血管準備システム	テクノメディカ BC・ROBO- 787	1式	
〃	血液照射装置	IBL-437C	1	
〃	輸血管理システム	オーソオートビューシステム	1	
〃	◎超音波診断装置	GEヘルスケア LOGIQ7	1	
〃	◎生理検査システム	日本光電 PrimeVita他	1式	
〃	◎呼気ガス分析装置	ミナト医科 AE-310SRC他	1式	
〃	◎血圧脈派検査装置	オムロン HFA-203RPEIII	1	
内 視 鏡 室	内視鏡洗浄消毒装置	オリンパス EW-30 他	1	
〃	内視鏡画像ファイリングシステム	オリンパス光学 EVIS-NET	1式	
〃	電子内視鏡システム	フジノン東芝ESシステム EL2- TF410	1式	
〃	電子内視鏡システム	オリンパスEVIS ルセラ260シス テム	1式	
〃	電子内視鏡システム	オリンパス CV-260SL 他	1式	
〃	大腸ファイバースコープ	オリンパス CF200HL 他	2	
〃	大腸ビデオスコープ	オリンパスEVIS LUSER PCF240 i	1	
〃	大腸ビデオスコープ	オリンパス PCF-Q260A	2	

◎印は平成23年度新規購入及び買換を示す。

(取得価格：160万円以上)

所 属 別	品 名	規 格	数 量	備 考
内 視 鏡 室	大腸ビデオスコープ	オリンパス CF-Q240Z I	1	
〃	大腸ビデオスコープ	オリンパス CF-230 I	1	
〃	上部消化管用ビデオスコープ	オリンパスXQ GIF200, GIF-XQ230	2	
〃	上部消化管汎用ビデオスコープ	オリンパス GIF-Q260	2	
〃	上部消化管汎用ビデオスコープ	オリンパス GIF-Q240, 240Z, 2T240	3	
〃	上部消化管汎用ビデオスコープ	オリンパス GIF-Q240	1	
〃	上部消化管汎用ビデオスコープ	オリンパス GIF-H260Z	2	
〃	上部消化管汎用ビデオスコープ	オリンパス GIF-H260	1	
〃	上部消化管処置用2チャンネル内視鏡	オリンパス GIE-2T20	1	
〃	上部消化管ビデオスコープ	オリンパス GIF-Q240	1	
〃	十二指腸用電子スコープ	オリンパス JF-240	1	
〃	上部消化管ビデオスコープシステム	オリンパス EVIS240	1式	
〃	十二指腸ファイバースコープ	オリンパスJF1T20 OES, JF-IT30	2	
〃	十二指腸ビデオスコープ	オリンパス TJF-240	1	
〃	下部消化管用ビデオスコープ	オリンパス PCF-230	1	
〃	下部消化管ビデオスコープ	オリンパス PCF-240L/I	1	
〃	ベットサイドモニター	日本光電 BSM-83D 1	1	
〃	ファイバースコープ	オリンパス BF-240	1	
〃	内視鏡管理システム	オリンパス SolemioENDO	1式	
〃	高周波手術装置	エルベ VIO-300D	1	
〃	気管支ビデオスコープ	オリンパス EVISLUCERA BF-6C260	1	
〃	アルゴンプラズマシステム	アムコ アルゴンプラズマ APC300 他	1式	
〃	B F 用電子スコープ	オリンパス BF-240	1	
〃	上部消化管汎用ビデオスコープ (2式)	オリンパス GIF-H260	2	
〃	消化器内視鏡システム (2式)	オリンパス EVIS LUCERA SPECTRUM	2	
〃	気管支超音波穿刺システム	オリンパス スコープ BF-UC260F-OL8/観測装置EU-C2000	1	
〃	気管支ビデオスコープ	オリンパス BF-X P260F	1	
〃	大腸ビデオスコープ	オリンパスPCF-Q26AI	1	
〃	上部消化管ビデオスコープ	オリンパスGIF-H260	1	
〃	◎大腸ビデオスコープ	オリンパス PCF-Q2660AZI	1	
〃	◎十二指腸ビデオスコープ	オリンパス JF-260V	1	
〃	◎超音波内視鏡システム	オリンパス EU-ME1他	1式	

◎印は平成23年度新規購入及び買換を示す。

(取得価格：160万円以上)

所 属 別	品 名	規 格	数量	備 考
内 科	血流イメージング超音波診断装置	東芝 S S H-160 A	1	
〃	携帯型超音波診断装置	ソノサイトジャパン iLook25	1	
〃	血管内超音波診断装置	テルモ T U-C 2 0 0	1	
〃	◎超音波診断装置	G Eヘルスケア LOGIQP5	1	
産 婦 人 科	婦人科診療ユニット	アトム E V-10CM-5473 他	1	
〃	超音波診断装置	持田シーメンスメディカル ソノビスタC3000	1	
〃	超音波診断装置	東芝 S S A-340 A 他	4	
〃	超音波診断装置	ソノビスター (M E U-1585)	1	
〃	婦人科内視鏡システム	オリンパスVISERA-PROCCU 他	1式	
〃	◎超音波診断装置	日立アロカメディカル Prosound α 6	1式	
産婦人科外来	超音波診断装置	持田シーメンス X500	1	
外 科	内視鏡超音波装置	オリンパス E u-M20	1	
〃	超音波診断装置		1	
〃	ラジオ波焼灼装置	ボストンサイエンティフィック ジャパン R F3000	1	
〃	ビデオラバスコープセット	富士写真光機	1式	
耳鼻咽喉科	聴力検査装置	リオン A A-75	1	
〃	耳鼻科ユニット	永島医科 S Nニューピアレス F (片面)	3	
〃	喉頭電子スコープセット	オリンパス ENF-V他	1式	
〃	吸入器	永島医科 S Nネブライザー装 置ルミエール	1	
〃	眼振計	日本光電 M B N-1104	1	
〃	レーザー手術装置	ニーク ホルミウムヤグレーザ ー IH102	1	
〃	鼻咽喉内視鏡システム	オリンパスVISERA-PROCCU 他	1式	
〃	◎インピーダンスオージオメーター	リオン RS-22	1	
泌 尿 器 科	泌尿器用内視鏡装置	武井医科 T V-3500	1	
〃	泌尿器用内視鏡装置	武井医科	1	
〃	泌尿器科用検診台	モリタ製作所 S P N-1	1	
〃	超音波診断装置	東芝 S S A-220 A	1	
〃	超音波画像診断装置	中川誠光堂	1	
〃	超音波画像診断装置	N e m i o / S S A-550 A	1	
〃	硬性尿管鏡セット		1式	
〃	ウロダイナミクス検査装置	アムコ ウロラブスペクトラム	1	
〃	泌尿器内視鏡システム	オリンパス VISERAProシステム	1	

◎印は平成23年度新規購入及び買換を示す。

(取得価格：160万円以上)

所 属 別	品 名	規 格	数 量	備 考
泌 尿 器 科	◎超音波診断装置	東芝 NEMIO XG	1	
整 形 外 科	埋込型シャウカステン	森山X線 I S H-02U (36台) 他	1 式	
皮 膚 科	診断用顕微鏡	ニコン エクリプス80i MTH5-31	1	
〃	近赤外線治療器	東京医研 スーパーライザー HA-2200LEI-DX 2WAY	1	
形 成 外 科	QスイッチYAGレーザー	HOYA メドライト	1	
眼 科	網膜電気図記録装置	トーマー PE-3000	1	
〃	非接触式角膜内皮細胞撮影装置	コーナン社 ノンコロロボ	1	
〃	非接触眼圧計	キャノン ノンコンタクトトノ メーターT3	1	
〃	投影式精査型視野計	タカギセイコー プロジェク ションペリメーターMT-325UD	1	
〃	電気眼圧計	キャノン トノメーターTX-10	1	
〃	超音波画像診断装置	トーマー UD-6000A/B 他	1	
〃	自動視野計	カールツァイス HFA II 740	1	
〃	細隙灯顕微鏡	ハーグストレイト	1	
〃	光干渉断層計	フリードメイン OCT RTVue-100	1	
〃	眼科手術装置	アルコン アキュラス800CS本体 他	1	
〃	眼科検査訓練機器	クレメントクラーク社シノプト フォア2001 他	1	
〃	画像ファイリング機能付スリットラ ンプ	カールツァイス SL130	1	
〃	ヤグレーザー光凝固装置	ウルトラQ オフサルミックヤグ レーザー エレックス	1	
〃	角膜形状測定装置	トーマー TNS-4	1	
〃	オートレフケラトメーター	キャノン RK-5	1	
〃	オートレフ・ケラトメーター	キャノン RK-F1	1	
〃	眼底カメラ	コーワVX-10 I	1	
〃	マルチカラーレーザー光凝固装置	ツァイス	1	
〃	ピズラスPDTシステム	スリットランプSL130付システム 690S	1	
〃	◎眼科診療支援システム	ニデック NAVIS-HP 他	1	
〃	◎細隙灯顕微鏡	ハーグストレイト 900BQ LED	1	
〃	細隙灯顕微鏡	カールツァイス	1	
腎センター	透析用監視装置	日機装 DCS-73	1	
〃	多人数用透析液供給装置	日機装 DAB-10E	1	
〃	多人数透析液供給装置	日機装 DAB-05B	1	
〃	個人用透析装置	日機装 DBB-72	1	
〃	個人用HDF装置	日機装 DBG-02, NRX-20 PS付	1	

◎印は平成23年度新規購入及び買換を示す。

(取得価格：160万円以上)

所 属 別	品 名	規 格	数量	備 考
腎センター	逆浸透性精製水製造装置	東レ・メディカル TW-300HI	1	
救 急 室	便尿器消毒機	ゲッチングS406 他	1	
〃	ライフスコープ8		1	
〃	◎搬送用人工呼吸器	ドレーゲルメディカル オキシ ログ3000	1	
救命救急 センター	高機能患者シミュレータ	METI (アイエムアイ) ECS成人 モデル	1	
〃	高機能ICUベッド	ヒルロム トータルスポーツケア	1	
〃	救急用ストレッチャー	日本ストライカー SM204	1	
〃	ポータブル超音波診断装置	ソノサイトジャパン マイクロ マックス	1	
〃	ヘモダイナミックモニター	エドワーワーズライフサイエンス VIG2	1	
〃	ベッドサイドモニター	日本光電 BSM-2301	1式	
〃	ベッドサイドモニター	日本光電 BSM-2301	1式	
〃	ベッドサイドモニター	日本光電 BSM-2301	1式	
〃	病棟モニタリングシステム	日本光電 CNS-9701	1式	
〃	全自動血液ガス分析装置	バイエルメディカル ラピッド ポイント405		
〃	心電図受信装置	日本光電 CNS-9701	1式	
〃	人工呼吸器	日本光電 EVT-400	2	
〃	血液透析濾過装置	旭化成メディカル Plasauto iQ21	1	
〃	救急用受信システム	日本光電 WEC-4100	1式	
〃	陽・陰圧体外式人工呼吸器	メディベント社RTX	1	
〃	超音波診断装置	ソノサイトL04326他	1式	
〃	救急・搬送用人工呼吸器	ドレーゲル	1	
歯科口腔外科	歯科用ユニット	FGMD2-163L	2	
〃	歯科用キャビネット	ウエダ キャビネットABC他	1	
〃	歯科用インスツルメント	長田電気	1	
〃	感染対策歯科セット	OFJ-MZLタービンセット 他	1式	
〃	顎関節鏡システム	メディカルサイエンス MS-611S	1式	
〃	デンタルユニット	GM/ML-223LL	1	
〃	セントラルシステム	フレクシークリーンエアバキュー ム 他	1式	
心臓血管外科	遠心ポンプ	テルモ サーンズセントリ フューガルシステム	1式	
〃	大動脈内バルーンポンプ	ゼメックスIABP	1	
〃	大動脈内バルーンポンプ	エドワーワーズライフサイエンス CS-100	1	
〃	人工心肺装置	スタッカー ト スタッカーS5	1	

◎印は平成23年度新規購入及び買換を示す。

(取得価格：160万円以上)

所 属 別	品 名	規 格	数量	備 考
リハビリ	耳鼻咽喉ファイバースコープ	町田製作所 FLT-SIII 他	1	
〃	磁気刺激装置	ミュキ技研 マグスティムラピッドシステム	1式	
〃	筋力評価訓練装置	酒井医療 BDX-3他	1	
〃	起立訓練ベッド	酒井医療 SPR-8000	1	
〃	バランス・計測訓練機器	アニマ キネトグラビコーダG-7100 他	1	
〃	トレッドミル		1	
透 析 室	透析用監視装置	日機装 DCS-73	1	
〃	HDF監視装置	日機装 DCG-03	1	
〃	多用途透析監視装置	日機装 DCG-03	1	
〃	◎個人用透析装置	日機装 DBB-27	1	
8 階 北	便尿器消毒機	ゲッチングS406 他	1式	
〃	分娩台	トーイツDG-800	2	
〃	分娩監視システム	アトムメディカル AFD-32 他 一式	1式	
〃	超音波診断装置	東芝 SSA-240-A	1	
〃	体外受精用無菌培養システム	日本医科器械 HIS-M-1600CIS	1式	
〃	新生児連れ去り防止システム	マトリックス ICタグセキュリティーシステム	1式	
〃	産科病棟セキュリティーシステム	シスメックス C-CV20-2 他	1式	
〃	顕微受精システム	オリンパス ON2-ICSI-II	1式	
〃	分娩台	アトムLDR-7000	1	
〃	◎分娩監視装置・単胎用	アトムメディカル FM-20A/E-20他	1式	
〃	◎分娩監視装置・双胎用	アトムメディカル FM-20B/E-20他	1式	
9 階 南	肺理学療法システム (6台)	ヒルロム (パラマウント) トータルケアスポーツ	6	
〃	超音波画像診断装置		1	
〃	人工呼吸器	ドレーゲル Savina	1	
〃	◎アーケティックサン	アイエムアイ モデル2000 VER.4	1	
10 階 南	超音波診断装置	フィリップス医療システムズ iE33	1式	
11 階 北	超音波画像診断装置	腹部検査用	2	
〃	新生児用人工呼吸器	東機貿 SLE2000	1	
11 階 南	◎血管アクセス用超音波診断装置	メディコン サテライト5	1	
12 階 北	膀胱鏡検診台		1	
〃	耳鼻科ユニット	永島医科SIVニューピアレス	1	
〃	細隙灯顕微鏡	ハーグストレイト900BQV 他	2	

◎印は平成23年度新規購入及び買換を示す。

(取得価格：160万円以上)

所 属 別	品 名	規 格	数量	備 考
12 階 北	ネブライザーユニット	永島医科SN-P型3人用	1	
13 階 北	HCUモニタリングシステム	モニタリングシステムM1116A 他	1式	
"	4人用心電図テレメーター	日本光電 WEP-8430 他	2	
"	病棟モニタリングシステム	日本光電 セントラルMU-971R、 ベッドサイドBSM-2301×4	1	
14 階 北	介護浴槽	酒井医療 LUP-930G/P	1	
"	医用テレメータ	日本光電 WEP-5218	1	
8 階 西	人工呼吸器（ベンチレーター）	SLE2000 他	1	
"	新生児用人工呼吸器	東機質 SLE2000HFO	1	
"	新生児モニタリングシステム	モニタリングシステムM1166A 他	1式	
"	インファントウォーマー	アトム V-505HL	1	
"	NICUモニター	日本ヒューレットパッカー エアウォーター インファント フローサイパップ	1	
N I C U	鼻腔式持続陽圧呼吸補助装置	エアーウォーター インファント フローサイパップ	2	
"	超音波診断装置	東芝 Xario	1	
"	新生児用聴覚検査装置	日本光電 MAAS	1	
"	新生児用人工呼吸器	ドレーゲル Babylog 8000plus	4	
"	新生児用人工呼吸器	イワキ カリオベα	2	
"	光凝固装置	エレックス ソリティア	1	
"	血液ガス分析装置	ラジオメーター ABL835FLEX	1	
"	CRシステム	コダック CR ELITE-19	1	
"	ポータブルX線撮影装置	シーメンス MOBILETT XP	1	
"	カウンターユニット・シーリングモジュール	セントラルユニ カウンターユ ニット+シーリングモジュール	1	
"	CRP測定器	日水製薬 エバネットEV20	1	
"	脳機能モニタ	アイエムアイ16ch 124 01 020	1	
"	呼吸機能測定装置	アイビジョンアーフェルⅢ	1	
"	閉鎖式保育器	アトムメディカル	10	
"	◎生体情報モニター	フィリップス MP50	5	
ICU/CCU	無侵襲脳動脈血流速度連続モニター		1	
"	便尿器消毒機	ゲッチングS406 他	1	
"	超音波診断装置	SONOS-5500	1	
"	人工呼吸器	ドレーゲルメディカル エビタ4	1	
"	人工呼吸器	ドレーゲル エビタXL	1	
"	人工呼吸器	ドレーゲル EVT4000	3	

◎印は平成23年度新規購入及び買換を示す。

(取得価格：160万円以上)

所 属 別	品 名	規 格	数 量	備 考
ICU/CCU	除細動器	日本光電 TEC-7531	1	
〃	持続緩徐式血液濾過装置	旭メディカル Plasauto iQ	1	
〃	持続緩徐式血液浄化装置	旭メディカル ACH-10	1	
〃	在室患者監視システム	オムロンコーリン ベッドサイドモニター Solar 8000 i	1	
〃	ICU天井懸垂システム	インケアポートMODEL-277	1式	
〃	ICUモニタリングシステム	日本光電ソーラー8000 SLR-8004 他	1式	
〃	ICU・CCUモニタリングシステム	日本光電	1式	
〃	血液浄化システム	旭化成クラレプラソートIQ21	1	
〃	◎高機能ICUベッド	パラマウントベッド KH-151	1	
感 染 対 策 室	採痰ブース	日本医科器械製作所 VCM-1500N2	1	
薬 剤	輸液自動倉庫	VC-3-3400	1	
〃	薬瓶用滅菌装置	L2-677-S/PB	1	
〃	薬剤保管用縦型回転柵	クラヤ薬品 92C3-315-42	1	
〃	薬剤管理業務支援システム	ユヤマ クスリ箱エース21 他	1式	
〃	薬剤トレイ回収システム	セントラルユニ	1式	
〃	電動式移動棚	クラヤ薬品 RAM-5240 K-TE他	1	
〃	調剤支援システム	クラヤ薬品	1式	
〃	注射薬自動払出システム	セントラルユニ	1式	
〃	蒸留水製造装置	清水理化学機器 TKS-30	1	
〃	自動薬剤分包機	ユヤマYS-93WR-S	1	
〃	プレハブ低温室		1	
〃	I VH機器システム	日科ミクロン	1式	
〃	調剤支援システム	ユヤマ一式	1式	
〃	◎全自動散薬分包機	ユヤマ YS-TWIN-R93III	2	
〃	◎薬液・薬ビン用蒸気滅菌器	サクラ精機 ΣIIIYR-B09SLPC	1	
食 養	保温保冷配膳車	松下電工 CD1354P	5	
〃	保温保冷配膳車	松下電工 CD1354P	4	
〃	プレハブ冷凍庫	日本調理機 HCA22A	1	
〃	◎食器洗浄機	日本調理機 DWF2-6RPE-01	1	
〃	◎哺乳瓶用乾熱滅菌装置	三田理化工業 MB-20E	1	
〃	◎スチームコンベクションオープン	ニチワ SCOS-2020RH-L 他	1式	
医 事	総合医療情報システム	富士通	1式	

◎印は平成23年度新規購入及び買換を示す。

(取得価格：160万円以上)

所 属 別	品 名	規 格	数量	備 考
医 事	ムーブラック	イトーキ	1	
〃	レセプトチェックシステム	エーアイエスマイティチェッカー	1	
教育指導部	救命処置トレーニングシステム	レイダル社ハートシステムAC LSトレーニング	1式	
〃	救命処置トレーニングシステム	レイダル社ハートシステムAC LSトレーニング	1式	
〃	システムオートラック	マルタン	1	
庶務・管理	物品器材管理システム	セントラルユニ	1式	
〃	物品管理システム	セントラルユニ	1式	
〃	ベッド洗浄機	DWA-2300	1	
〃	プラスチック破砕器	EC-15-30-B	1	
〃	ピアノセット	ヤマハC3L	1式	

◎印は平成23年度新規購入及び買換を示す。

(取得価格：160万円以上)

6 主な委託業務

病院業務の効率的な運営を期して、業務の一部を次のとおり委託しています。

平成10年度から委託業務の一部を整理統合しました。

委託業務名	委託内容	開始年度
清掃	院内（病棟区域・外来区域）、構内清掃	S 32
リネンセンター 運営管理業務	診療衣・看護衣・診察用布等の洗濯、折りたたみ 新生児・乳幼児用肌着等の提供と洗濯 入院患者寝具・洗濯・病棟配布 宿直職員及び夜勤看護師用寝具の提供と補修・洗濯 患者病衣の提供 ベッドセンター運営管理・補修室縫製等	S 35 S 41 S 41 S 48 H 6 H 10
施設管理業務	空調機・自家発電機・医療ガス設備・昇降機点検 機械設備管理・運転監視・空調設備保守等	S 45 H 10
消防設備関係	外観・機能点検 1 回、総合点検 1 回	S 45
検査業務	一般・血液・生化学・血清・細菌検査	S 45
医事業務	診察データの入力・診療報酬請求書・行為別集計等の作成 臨床クラーク（病棟及び外来の医療業務上の事務補助） 初診受付・再診受付・外来会計受付・電算入力 事務当直業務（時間外患者受付） 医事業務（全面委託）	S 52 H 元 H 元 H 2 H 5
給食業務	調理・盛り付け・配膳・下膳・食器洗浄等	H 7
情報システム運用業務	総合医療情報システム管理運用業務	H 10
物流管理業務	ME（医療機器管理）・SPD（物流管理）・滅菌業務	H 10
院内保安警備	院内の保安警備、電話交換（夜間）、駐車場管理業務 防災センター監視業務ほか	S 43 H 10
放射性物質濃度法定測定	作業環境法に基づく測定業務	H 元
電話交換業務	電話交換・院内放送業務	H 10
感染性産業廃棄物処理	廃棄物処理法による感染性産業廃棄物の処理	H 4
医事データ遠隔地保管	医事データのバックアップを外部で保管	H 13
その他	歯科技工、害虫駆除、植木剪定、解剖臓器処理、カーテン 賃貸借、院内保育室調理業務等	

7 図 書 室

平成 23 年度は、前年度に引き続き研修医向けの図書室資料の充実を図りました。特に希望が多かったガイドライン・オンラインジャーナルなどを購入しました。

臨床支援ツールを「UpToDate」から「DynaMed+MEDLINE with Full Text」に変更しました。これによりモバイル端末での利用も可能になりました。図書室設備としては、老朽化したパソコンの買い替えもできました。


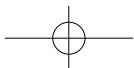

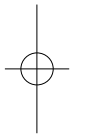


「つつじ文庫」は多くの患者の皆様にご好評を得ています。蔵書は市民・職員の皆様の温かいご支援のもと、多くの図書が寄贈されています。平成 23 年度末現在約 23000 冊の蔵書数となっています。

平成23年度図書室資料受入状況

区 分	購 入	寄 贈	計
単 行 書 (和)	179	2	181
単 行 書 (洋)	13	0	13
雑 誌 (和)	103	80	183
雑 誌 (洋)	55	4	59
視 聴 覚 資 料	0	0	0
年 報 ・ 報 告 書	0	175	175
雑 誌 所 蔵 目 録	1	2	3
検 索 用 デ ー タ ベ ー ス	3	0	3
医 中 誌 W e b			
J D r e a m 2			
メ ディ カ ル オ ン ラ イ ン			
臨 床 支 援 ツ ー ル	2	0	2
DynaMed+MEDLINE with F u l l T e x t			
今 日 の 診 療			


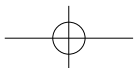

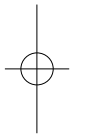


平成23年度和雑誌購読（103誌）

- | | | | |
|----|------------------------------------|----|-------------------------|
| 1 | あたらしい眼科 | 39 | 看護技術 |
| 2 | ブレインナーシング | 40 | 看護実践の科学 |
| 3 | 病 院 | 41 | 看護管理 |
| 4 | クリニカルエンジニアリング | 42 | 看護研究 |
| 5 | 中毒研究 | 43 | 看護教育 |
| 6 | 電気と工事 | 44 | 看護展望 |
| 7 | EBナーシング（季刊） | 45 | 肝・胆・膵 |
| 8 | 栄養と料理 | 46 | 緩和ケア |
| 9 | エキスパートナース | 47 | 形成外科 |
| 10 | エマージェンシーケア | 48 | 呼吸と循環 |
| 11 | がん看護 | 49 | 呼吸器ケア |
| 12 | 癌と化学療法 | 50 | コミュニティケア |
| 13 | 画像診断 | 51 | 厚生指標 |
| 14 | 外 科 | 52 | 胸部外科 |
| 15 | 月刊保険診療 | 53 | 救急医学 |
| 16 | 月刊ナーシング | 54 | 救急・集中治療 |
| 17 | 月刊ナースマネジャー | 55 | 麻 酔 |
| 18 | 月刊 新医療 | 56 | Medical Practice |
| 19 | 月刊薬事 | 57 | Medical Technology |
| 20 | 判例タイムズ | 58 | Medicina |
| 21 | ハートナーシング | 59 | 内 科 |
| 22 | 皮膚病診療 | 60 | 日本病院会雑誌 |
| 23 | ホルモンと臨床 | 61 | 日本医事新報 |
| 24 | ICUとCCU | 62 | 日本臨床 |
| 25 | 医学のあゆみ | 63 | 脳神経外科 |
| 26 | 医学のあゆみ 別冊 | 64 | 脳神経外科速報 |
| 27 | 医学教育 | 65 | ナーシングビジネス |
| 28 | 医学図書館 | 66 | ナーシングトゥデイ |
| 29 | Infection Control | 67 | オペナーシング |
| 30 | インターナショナル・ナーシングレビュー | 68 | ペリネイタルケア |
| 31 | 胃と腸 | 69 | クインテッセンス・デンタル・インプラントロジー |
| 32 | 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 | 70 | レジデントノート |
| 33 | 腎と透析 | 71 | 理学療法ジャーナル |
| 34 | JJNスペシャル | 72 | 臨床栄養 |
| 35 | JOHNS | 73 | 臨床婦人科産科 |
| 36 | Journal of Clinical Rehabilitation | 74 | 臨床泌尿器科 |
| 37 | 助産雑誌 | 75 | 臨床放射線 |
| 38 | 看 護 | | |

- 
- 
- 
- 76 臨床看護
77 臨床整形外科
78 臨床精神医学
79 臨床透析
80 老年精神医雑誌
81 作業療法ジャーナル
82 産科と婦人科
83 整形外科
84 整形外科 別冊
85 整形・災害外科
86 精神科治療学
87 精神科看護
88 設備と管理
89 歯界展望
90 神経内科
91 総合リハビリテーション
92 総合臨床
93 消化器外科ナーシング
94 小児看護
95 小児内科
96 小児科
97 小児科診療
98 手術
99 周産期医学
100 糖尿病ケア
101 ヴィジュアル・ダーマトロジー
102 薬局
103 全国自治体病院協議会雑誌
- 
- 
- 


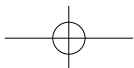

平成23年度購読洋雑誌 (55誌)

- 1 American Heart Journal
- 2 American Journal of Medicine
- 3 American Journal of Obstetrics & Gynecology
- 4 American Journal of Ophthalmology
- 5 American Journal of Psychiatry
- 6 American Journal of Sports Medicine
- 7 American Journal of Surgery
- 8 American Journal of Surgical Pathology
- 9 Anesthesia & Analgesia
- 10 Anesthesiology
- 11 Annals of Internal Medicine
- 12 Annals of Thoracic Surgery
- 13 Archives of Dermatology
- 14 Archives of Ophthalmology
- 15 Archives of Otolaryngology-Head & Neck Surgery
- 16 Archives of Surgery
- 17 Arthritis & Rheumatism (inc.Arthritis Care & Research)
- 18 Auris Nasus Larynx
- 19 Blood
- 20 BMJ:British Medical Journal (international)
- 21 Cancer (inc.Cancer cytopathology)
- 22 Chest
- 23 Circulation
- 24 Clinical Infectious Diseases
- 25 Critical Care Medicine
- 26 Diabetes Care
- 27 Gastroenterology
- 28 Hepatology (Liver Transplantation)
- 29 Journal of American Academy of Dermatology
- 30 Journal of American College of Cardiology
- 31 Journal of American Medical Association
- 32 Journal of Bone & Joint Surgery (Am)
- 33 Journal of Bone & Joint Surgery (Br)
- 34 Journal of Clinical Oncology
- 35 Journal of Hand Surgery (Am)
- 36 Journal of Hand Surgery (Eur)
- 37 Journal of Neurosurgery
- 38 Journal of Orthopaedic Science

- 
- 
- 
- 39 Journal of Pediatrics
40 Journal of Thoracic and Cardiovascular Surgery
41 Journal of Urology
42 Journal of Vascular & interventional Radiology
43 Journal of Vascular Surgery
44 Lancet
45 Laryngoscope
46 Neurology
47 Neurosurgery
48 New England Journal of Medicine
49 Obstetrics & Gynecology
50 Oral Surgery, Oral Medicine, Oral Pathology, Oral Radiology
51 Pediatrics
52 Plastic and Reconstructive Surgery
53 Radiology
54 Stroke
55 Surgery
- 
- 
- 

平成23年度寄贈和雑誌 (80誌)



- | | |
|---|--------------------------------------|
| 1 病院経営他 | 38 日本内視鏡外科学会雑誌 |
| 2 Clinical Experimental Nephrology | 39 日本農村医学会雑誌 |
| 3 Endocrine Journal | 40 日本臨床外科学会雑誌 |
| 4 Gastroenterological Endoscopy | 42 日本臨床免疫学会雑誌 |
| 5 General Thoracic and Cardiovascular Surgery | 43 日本産科婦人科学会 神奈川地方部会誌 |
| 6 Hepatology (日本語) | 44 日本産科婦人科学会 関東連合地方部会誌 |
| 7 皮膚科の臨床 | 45 日本産科婦人科学会雑誌 |
| 8 北海道農村医学会雑誌 | 46 日本産科婦人科学会内視鏡学会雑誌 |
| 9 Journal of Cardiology | 47 日本成長学会雑誌 |
| 10 Journal of Occupational Health | 48 日本整形外科学会雑誌 |
| 11 静脈学 | 49 日本生殖医学会雑誌 |
| 12 循環器専門医 | 50 日本先天性代謝異常学会雑誌 |
| 13 神奈川医学会雑誌 | 51 日本心臓病学会誌 |
| 14 感染症学雑誌 | 52 日本心臓血管外科学会雑誌 |
| 15 川崎市医師会医学会誌 | 53 日本消化器病学会雑誌 |
| 16 The Keio Journal of Medicine | 54 日本消化器外科学会雑誌 |
| 17 こども医療センター医学誌 | 55 日本小児腎臓病学会雑誌 |
| 18 共済医報 | 56 日本小児科学会雑誌 |
| 19 メディカル朝日 | 57 日本小児救急医学会雑誌 |
| 20 Modern Rheumatology | 58 日本集団災害医学会誌 |
| 21 脈管学 | 59 日本透析医学会雑誌 |
| 22 日本外傷学会雑誌 | 60 日赤医学 |
| 23 日経メディカル | 61 西日本皮膚科 |
| 24 日本外科学会雑誌 | 62 Pediatrics International |
| 25 日本皮膚科学会雑誌 | 63 Reproductive Medicine and Biology |
| 26 日本医師会雑誌 | 64 臨床皮膚科 |
| 27 日本化学療法学会雑誌 | 65 臨床評価 |
| 28 日本環境感染学会誌 | 66 臨床医薬 |
| 29 日本冠疾患学会雑誌 | 67 臨床核医学 |
| 30 日本形成外科学会雑誌 | 68 臨床血液 |
| 31 日本血管外科学会雑誌 | 69 臨床薬理の進歩 |
| 32 日本口腔外科学会雑誌 | 70 災害補償 |
| 33 日本口腔科学会雑誌 | 71 産業衛生学雑誌 |
| 34 日本口腔腫瘍学会誌 | 72 聖マリアンナ医科大学雑誌 |
| 35 日本救急医学会雑誌 | 73 島津評論 |
| 36 日本内分泌学会雑誌 | 74 小児保健研究 |
| 37 日本内科学会雑誌 | 75 小児感染免疫 |
| | 76 帝京医学雑誌 |

- 
- 
- 
- 77 東京都医師会雑誌
 - 78 糖尿病
 - 79 予防医学
 - 80 横浜医学

平成23年度寄贈洋雑誌（4誌）

- 1 International journal of Hematology
- 2 Journal of Hepato-Biliary-Pancreatic Surgery
- 3 Journal of minimally Invasive Gynecology
- 4 Therapeutic Apheresis and Dialysis

平成23年度神奈川県・川崎市年報、報告書（21誌）

- 
- 
- 1 神奈川県悪性新生物登録事業年報
 - 2 神奈川県立病院年報
 - 3 神奈川県予防医学協会事業年報
 - 4 神奈川県立がんセンター年報
 - 5 神奈川県七沢リハビリテーション病院脳血管センター年報
 - 6 神奈川県立精神医療センター業務年報
 - 7 神奈川県リハビリテーション病院年報
 - 8 川崎市衛生研究所年報
 - 9 川崎市健康福祉研究発表集録
 - 10 川崎市健康福祉研究年報
 - 11 川崎市立看護短期大学年報
 - 12 川崎市立看護短期大学紀要
 - 13 川崎市立井田病院年報
 - 14 川崎市立川崎病院年報
 - 15 川崎市立多摩病院年報
 - 16 川崎市立川崎病院看護部看護研究集録
 - 17 川崎市立川崎病院看護部事例研究集録
 - 18 川崎市立川崎病院看護部概要
 - 19 川崎市立川崎病院看護部活動実績
 - 20 川崎市再生フロンティア
 - 21 川崎市民オンブズマン年次報告

8 看護部の概況

1. 人材確保と定着への取り組み

7対1看護配置に向けて、師長会の人材確保班・看護職員定着班が中心となり、人材確保に向けた取り組みと在職看護職員の離職防止、就業継続への支援や看護という仕事に対する魅力ややりがいを見出していける教育体制の充実など、働きやすい職場環境の調整に努めてきました。その結果、離職率も昨年度より減少し、平成24年度スタートする7対1看護配置に必要な人員確保に繋がりました。また、夜間保育の導入も平成24年度スタートが決定しましたので、育児が原因で夜勤困難であったスタッフにとっては働きやすい職場環境になると考えています。今後は、正規職員による夜勤専従勤務について病院局と共に協議を重ね推進していきます。

2. 看護業務量調査の実施

看護の質向上を目指した業務改善に取り組むために、看護部業務委員会が中心となり、独自の業務量調査用紙を作成し業務量調査を実施しました。その結果、膨大なデータの分析から課題を抽出することができました。7対1看護配置導入前の業務量を測定し、データ化したことで次年度の業務改善の指標を得ることができました。

3. 助産外来開設に向けての取り組み

助産外来プロジェクトチームを中心に助産外来のレイアウト作成、備品整備、助産外来業務マニュアルや安全規定等の策定および助産師の育成等を計画的に推進し、平成24年度開設が目前となりました。

4. 新人看護職員臨床研修（院内留学）の実施

今年度も新人看護職員臨床研修の一環として「院内留学」に取り組みました。配属部署で経験できない看護技術の体験や実際の看護を体験することで不安の軽減に繋がることと他部署の職員との交流をねらいとしました。新人看護職員に主体的に院内留学の目標設定をしてもらい、その目標達成に向けて、受け入れ部署で教育プログラムを立案・指導しました。今年度、受入れ病棟を拡大したことで、組織全体で新人看護職員を受け入れる風土を生み出し、新卒新人の離職率低下に繋がったと考えています。

5. 看護の継続性を高める取り組み

CCU看護の継続性を目的にP C I・C A Gを手術室カテ室担当看護師からCCU担当看護師が管理・運営するように研修期間を設け、循環器内科医師の協力の下移行することができました。今後も、P C I・C A Gに対応できるスタッフの育成を強化していく予定です。

(5) 看護職員の配置

(平成24年4月1日現在)

項目 看護単位	助産師 看護師	臨時 職員	夜勤人員		看護 助手	クラーク (委託)
			準夜	深夜		
看護職定数	594					
看護部配置数	598					
看護部 4月現在配置数	582	59			41	50
1 4階北病棟 (内科・透析)	30	1	3	3	3	1
1 4階南病棟 (内科)	30	2	3	3	3	1
1 3階北病棟 (心外・内科)	30		3	3	3	1
1 3階南病棟 (内科)	30		3	3	2	1
1 2階北病棟 (泌・耳・眼・口腔)	26	1	3	3	3	2
1 2階南病棟 (脳・皮・放・リハ)	30	1	3	3	4	1
1 1階北病棟 (外科)	30	2	3	3	3	1
1 1階南病棟 (外科・呼吸器外科)	30		3	3	3	1
1 0階北病棟 (整形外科・形成外科)	26		3	3	3	1
1 0階南病棟 (婦人科・整形外科)	26	1	3	3	3	1
9階北病棟 (精神科)	18	5	3	2	1	
救命救急センター (9階南病棟・ER) 小児急病センター	68		11	10	3	1
9階西病棟 (感染症)	8	1	1	1	1	1
8階北病棟 (産科・新生児)	34	1	4	4	1	1
8階南病棟・小児科外来	28	1	3	3	2	1
N I C U	15		2	2	1	1
G C U	14		2	2		1
5階 I C U C C U	30	1	4	4	1	1
5階 手術室	33		2	2		1
外 来	Aブロック	37			1	31
	Bブロック					
	Cブロック					
副院長(看護部長)室	1					
看護部管理室	4	1				
担当課長・看護師長	2(再掲)					
看護師長	17(再掲)					
産休・育休・病休・休職	37					

(6) 出身校別内訳 (平成24年 3月31日現在)

平成23年度採用者数56名 (看護師52名 助産師 4名) 退職者数45名 (看護師41名 助産師4名)

種 別	学校		看護大学	助産師学校	看護短期大学	看護専門学校	准看学校
	人数						
総 数	530		22	23	120	358	7
構成比 (%)	(100.0)		(4)	(4)	(23)	(69)	(0)
助産師	27		4	23	—	—	—
構成比 (%)	(100.0)		(15)	(85)	—	—	—
看護師	496		18	—	120	358	—
構成比 (%)	(100.0)		(8)	—	(24)	(72)	—
准看護師	7		—	—	—	—	7
構成比 (%)	(100.0)		—	—	—	—	(100.0)

(7) 通勤及び入寮状況 (平成24年 3月31日現在)

通 勤	492名	92%	助産師24名・看護師461名・准看護師7名
入 寮	38名	8%	助産師3名・看護師35名

(8) 年 齢 別 (平成24年 3月31日現在)

助産師：平均35.7歳 看護師：平均36.46歳 総平均36.08歳

年 齢	計	助産師	看護師 (准看護師含む)
21	—	—	—
22	22	—	22
23	26	3	23
24	15	1	14
25	19	1	18
26	25	—	25
27	28	1	27
28	16	—	16
29	20	—	20
30～34	73	6	67
35～39	88	4	84
40～44	77	7	70
45～49	47	3	44
50～54	44	—	44
55～59	26	1	25
60～	4	—	4
合計	530	27	503

(9) 勤続年数

助産師：10.6年　看護師：11.1年　総平均：11.0年

年数	助産師	看護師	年数	助産師	看護師
	(27)	(499)			
0		9	20		9
1	4	49	21	1	5
2	5	49	22		6
3	5	29	23		6
4	2	37	24		5
5		39	25		7
6	2	39	26		7
7		10	27	1	6
8		21	28		9
9	1	12	29		8
10		18	30		4
11	1	5	31		9
12	1	13	32		9
13	2	14	33		3
14		10	34		7
15		8	35		2
16		8	36		3
17		13	37		3
18	1	10	38		
19	1	13	39		

9 地域医療連携室

地域医療連携室では、急性期の治療を終えた患者さんが、地域の医療機関などで、継続的な医療の提供を受けられるように、院内外と連携を強化しながら退院支援に努めています。地域医療支援病院の認定を目指し、紹介率・逆紹介率の向上のために医療機器共同利用の推進・内科専門外来予約制の導入などにも積極的に取り組んでいます。医療機器共同利用は、平成21年度合計利用159件が平成23年度229件と年々増加傾向にあります。また、内科専門外来予約は、平成23年5月9日から導入し、年間164件の予約がありました。

次年度は、新体制として地域医療連携室医療相談室はひとつの組織となります。今後も、更に地域との連携を強化するために、当院に受診して他院にかかりつけ医をお持ちでない患者の相談窓口となり積極的に関わりを深めていきたいと考えています。

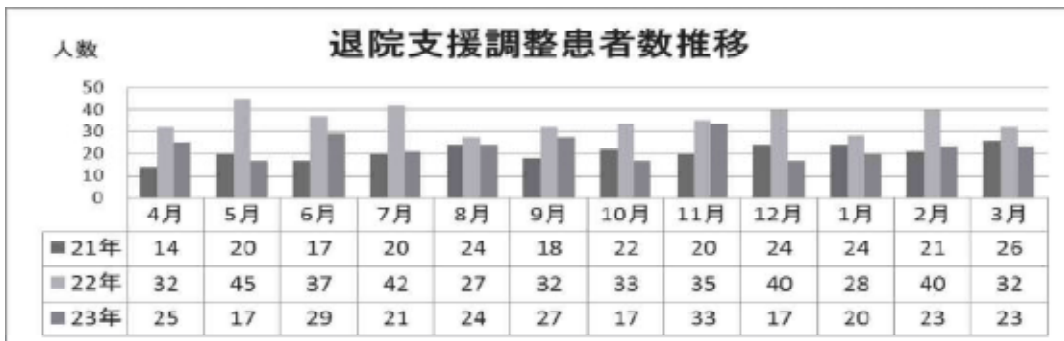
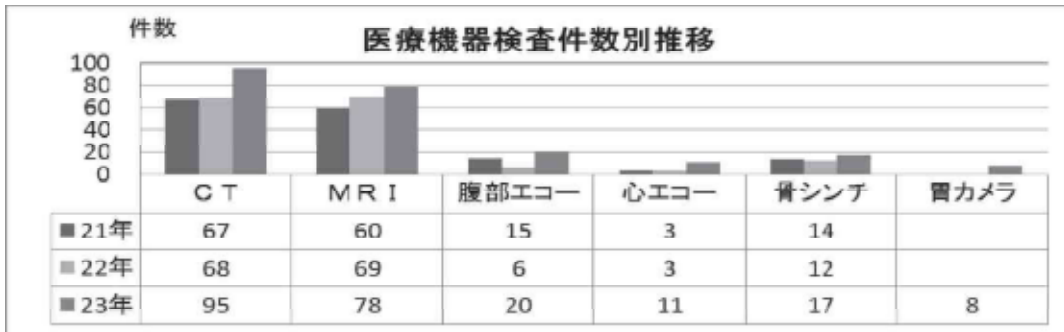
平成23年度 内科専門外来予約受付（地域医療連携室経由）

科名	リウマチ	腎臓	消化器	神経	循環器	感染	呼吸器	糖尿	合計
件数	20	7	35	26	21	4	36	15	164

平成23年度 病診連携 相談・指導・調整等取り扱い件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
病診連携関連取り扱い件数	255	308	323	265	327	241	251	247	297	382	363	245	3552	
相談 内容	診療依頼	43	89	79	60	69	52	57	56	62	66	53	48	734
	入院依頼	28	31	26	42	46	34	39	36	58	68	70	61	539
	検査依頼	17	15	30	14	13	27	22	20	21	25	25	22	251
	相談・調整	46	46	58	40	83	52	44	49	42	59	54	57	630
	書類関連	36	30	59	44	45	40	36	39	41	60	31	26	487
	掛かりつけ往診医探	85	97	71	65	71	36	53	47	73	104	130	79	911
	院内取次	3	5	9	5	6	3	3	4	6	1	0	7	55

地域医療連携文書取り扱い件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内容													
フィルム発送	13	6	14	14	10	14	23	16	19	13	16	16	174
予約連絡票	21	40	34	42	24	31	36	20	26	13	20	10	317



10 医療相談室の概況

年間の相談件数は、相談延件で表しており、平成19年度26,501件に対して平成23年度は33,849件と増加傾向にあります。また、援助内容による相談件数は、相談延件数より2,000件程多いことから、1件の相談に対して様々な連絡調整や、複数の課題があることを表わしています。(表①②参照)

援助内容をみると、退院援助に関する相談が全体に占める割合の73.0%にまで達しています。(表①③)

その内容は在宅復帰に向けての福祉サービスについての相談や転院・他施設紹介という情報提供にとどまらず、患者の抱える家族問題や経済的問題の整理と解決への支援がかなりの比重を占めています。

また、その他の業務の取り扱い件数については、生活保護入院時申請援助が20年度以降、100件を超えていましたが、23年度は100件未満となり減少しています。相談の内訳としては、21年度までは住所不定者に対する申請援助件数が生活困窮者に対するそれを上回っていましたが、住所不定者に対する申請援助件数が減少したため、22年度には数が逆転しています(表④)。

その他、医療通訳派遣システム事業調整は、年々増加傾向にあり、19年度から22年度で約1.5倍となっています。23年度においては、前半は減少し、後半は例年通りの件数となりました(表④)。これは、震災による外国人の一時帰国の影響と考えられます。派遣言語の中では英語が一番多く、次いでスペイン語、ポルトガル語、中国語となっています。

19年度から5件未満であった児童虐待連絡検討会は、23年度は12件を超え、児童虐待に関連する相談が増加しています。

今後さらに社会的な動向をふまえつつ、院内外の連携を図っていくことが必要です。

① 23年度月別相談件数及び援助内容別集計

(単位：件)

区 分	月 別												合計		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
相 談 延 件 数	2,537	2,754	3,235	2,817	3,446	2,559	2,860	2,721	2,457	2,692	2,784	2,987	33,849		
援 助 内 容	受診・受療援助	72	76	99	81	70	68	103	40	72	46	77	53	857	
	医療費等経済的問題	125	111	147	117	160	97	125	87	121	94	118	80	1,382	
	在宅退院援助	143	226	209	282	241	196	230	222	156	178	200	206	2,489	
	転院・他施設入所援助	1,755	1,825	2,396	1,762	2,270	1,934	1,976	1,933	1,722	1,906	1,938	2,115	23,532	
	生活保護等連絡調整	330	371	283	382	471	256	277	300	199	296	272	373	3,810	
	精神科関連	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
	自立支援法短期入所	19	13	27	46	14	21	18	14	14	2	5	25	218	
	医療通訳派遣調整	35	37	32	55	95	71	78	95	99	59	76	117	849	
	児童虐待・DV等援助	0	1	7	1	65	4	24	21	16	0	24	7	170	
	福祉的サービス活用	115	175	201	150	201	136	125	119	111	186	155	134	1,808	
	会議等連絡調整	4	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	3	9	
	そ の 他	43	28	45	82	98	25	20	14	26	18	24	25	448	
合 計	2,643	2,863	3,446	2,959	3,685	2,808	3,003	2,845	2,537	2,785	2,889	3,139	35,602		

② 相談取扱い状況の推移

(単位：件)

区 分		年 度				
		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
相 談 延 件 数		26,501	33,712	35,004	29,673	33,849
相 談 方 法	面 接	9,430	9,547	10,361	7,230	7,680
	電 話 ・ 文 書 等	17,034	24,120	24,408	22,417	26,113
	訪 問 ・ そ の 他	37	45	235	26	56
援助内容による延べ相談処理件数		27,963	35,058	36,054	33,358	35,602

③ 〈退院支援処理状況の推移〉

(単位：件)

年 度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
在 宅 退 院 援 助	1,937	2,817	2,865	1,733	2,489
転院・他施設入所等援助	12,844	19,096	20,424	22,337	23,532
退 院 援 助 (計)	14,781	21,913	23,289	24,070	26,021
全 相 談 処 理 件 数	27,963	35,058	36,054	33,358	35,602
相 談 処 理 全 体 に 退 院 援 助 が 占 め る 割 合	52.9%	62.5%	64.5%	72.1%	73.0%

④ その他主な業務の取扱い件数の推移

(単位：件)

年 度		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
生活保護入院時申請援助	住 所 不 定	62	76	68	47	39
	生 活 困 窮	18	63	59	55	45
生 活 保 護 日 用 品 費		133	201	176	121	93
障 害 児 ・ 難 病 患 者 等 短 期 入 所		5	20	24	21	26
医 療 通 訳 派 遣 シ ス テ ム 事 業 調 整		191	216	259	302	236
児 童 虐 待 連 絡 検 討 会		4	1	1	2	12
計		413	577	587	548	451

11 医療安全管理室

平成16年2月に医療安全管理室が設置され、平成17年4月には専従の医療安全管理担当の配置、その後も室員を増員し医療安全管理体制の強化を継続しております。

平成23年度は、院内委員会活動において、情報システム運用上のリスクを回避する方策の推進、浴室やトイレでの転倒防止策、又再発防止策の定期的評価を強化しました。侵襲を伴う医療行為を実施するにあたっては、患者さんご家族の真の意思を遵守することを目的に、インフォームドコンセントを実施しておりますが、患者さんご家族の情報不足を補うためには、説明書の活用が不可欠となります。平成23年度は、説明・同意書の全面的な見直しを開始いたしました。

各部署の特殊性を勘案した学習会、職種を超えた情報共有のための講演会、各種医療チームによる活発な組織横断的な院内ラウンドの実施、改善策の立案等、全職員が日々医療安全と質の向上に努めております。

(1) 平成23年度 インシデントレポート件数

	22年度	23年度	増減	23度 構成比
合計	2,836	2,842	6	100.0%
薬剤	1,084	956	▲128	33.6%
輸血	22	14	▲8	0.5%
治療・処置	191	335	144	11.8%
医療機器等の使用・管理	71	75	4	2.6%
ドレーン・チューブ類等の使用・管理	500	454	▲46	16.0%
検査	181	174	▲7	6.1%
療養上の場面	545	539	▲6	19.0%
その他	242	295	53	10.4%

*複数の職員からレポートの提出があった場合は、1件として集計している。

(2) 主な改善項目

	項目	目的改善内容
治療・処置	注射	当日注射指示において、注射ラベルの使用開始 薬品使用期限切れ防止策の改訂 カラーシリンジ使用の拡大：放射線科、手術室における造影剤に使用
	内服薬	薬剤部による持参薬管理の拡大 内服薬 PTP シート誤飲防止策の策定
	検査	体内植え込み物の共有に向けての方策 放射線科診断検査食事制限に関する確認表改訂 検査結果見落とし防止のための方法の策定
	酸素療法	酸素ポンベの残量不足によるエラー回避策
	外来における安全対策	検体間違い防止策 緊急時の輸血対応基準の周知
療養生活	転倒転落防止への取り組み	浴室更衣室 トイレ転倒防止手すり設置 個室窓開放制限
マニュアル	電子カルテ	医療情報システムバージョンアップ アレルギー入力マニュアルの提示及び周知 体内植え込み物、感染症等アイコンの改善 手術申し送り書改訂（術前チェックをより効果的に確実に実践するために）
	改訂及び新規作成	血液透析安全マニュアルの策定 血管外漏出対応マニュアルの改訂 医療安全管理マニュアル
その他		説明・同意書の見直しを開始 医療機器保守管理システムの整備 運用開始

12 定例院内会議

- ・三役会議（病院長、事務局長、担当理事（1）、副院長（3）、担当部長、庶務課長、医事課長）週1回
- ・運営会議（病院長、事務局長、担当理事（2）、副院長（3）、各科部・課(科)長、担当部・課(科)長）月2回
- ・各種委員会 （平成24年6月1日現在）

番号	委員会名 活動内容	委員長名	役職名	統括 開催予定
1	倫理委員会 *医療行為に関し、倫理的・社会的観点から審査等を行う。	成松 芳明	副院長	病院長 必要に応じて開催
2	脳死判定委員会 *脳死判定を行う。	竹中 信夫	副院長	竹中副院長 必要に応じて開催
3	職員服務委員会 （職員服務部会） *職員の服務の確立と不祥事故防止の徹底を図る。	堀内 行雄 （高井 敏雄）	病院長 （事務局長）	病院長 （事務局長） 必要に応じて開催
4	病院（経営）改善委員会 （DPCコーディネーター部会） *経営改善及び調査等を行い検討する。	堀内 行雄 （増田 純一）	病院長 （担当理事・副院長）	病院長 （増田理事） 必要に応じて開催
5	防火防災管理委員会 *消防法に基づき、院内の防災対策を検証及び推進する。	堀内 行雄	病院長	病院長 必要に応じて開催
6	医療安全管理委員会 （医療安全管理部会） （医療安全管理運営委員会） *医療事故を防止し、安全かつ適切な医療体制を確立する。	堀内 行雄 （岩田 壮吉） （成松 芳明）	病院長 （産科・婦人科部長） （副院長）	病院長 （成松副院長） （成松副院長） 必要に応じて開催
7	職員衛生委員会 *職員の労働衛生に関する事項を調査審議し、衛生管理の推進を図る。	原 野 泰	内科部長	成松副院長 月1回
8	感染対策委員会 （感染対策チーム） *院内感染の防止のため、諸問題を調査及び審議する。	坂本 光男 （坂本 光男）	感染症内科部長 （感染症内科部長）	増田理事 （増田理事） 月1回
9	医療ガス安全管理委員会 *高圧ガス保守法に基づき、院内医療ガスの安全を検証及び推進する。	増田 純一	担当理事・副院長	増田理事 年2回
10	放射線安全委員会 *放射線障害の防止について、必要事項を調査及び審議する。	堀内 行雄	病院長	病院長 年1回
11	個人情報管理委員会 （診療録等開示検討部会） *診療記録及び診療報酬明細書の開示を行うために、必要な事項を検討する。	玉 井 博 修 （今西 和之）	診療内科部長 （脳神経外科部長）	成松副院長 （竹中副院長） 必要に応じて開催
12	診療録管理委員会 *診療録の管理と診療情報の提供を行うために、必要事項を検討する。	安 藏 真	小児科部長	竹中副院長 月1回
13	給食委員会 *栄養業務及び給食業務の管理運営について検討する。	有 馬 功一郎	血液透析室長	増田理事 月1回
14	治験審査委員会 *治験を行うことの適否、その他治験に関する審査及び審議する。	小 柳 貴 彦	整形外科部長	成松副院長 月1回
15	植血療法委員会 *輸血関連業務等の必要事項を検討する。	市 東 昌 也	消化器外科部長	竹中副院長 隔月
16	臨床検査業務検討委員会 *臨床検査の精度管理を行う。	杉 浦 仁	検査科部長	成松副院長 必要に応じて開催
17	業務改善委員会 *職場環境を整え、患者サービスの充実と医療の向上を図るために、必要事項を検討する。	宮 川 俊 一	皮膚科部長	増田理事 月1回
18	機種選定委員会 *購入する医療用器械の仕様又は機種を選定を行う。	成 松 芳 明	副 院 長	成松副院長 必要に応じて開催
19	クリニカルパス検討委員会 *チーム医療の機能と効率性を高めるために、必要事項を検討する。	野 崎 博 之	神経内科部長	成松副院長 隔月
20	薬剤管理委員会 *院内の環境保全を図るとともに、感染性薬剤物による感染事故防止を目的とする。	森 田 豊 久	薬中治療部長	増田理事 必要に応じて開催
21	薬事委員会 （薬事経営検討部会） *薬事全般に関する事項について審議する。	矢 野 裕 一 （矢野 裕一）	薬劑部長 （薬剤部長）	増田理事 （増田理事） 月1回
22	保険委員会 *診療報酬の請求に対する査定等について検討し、経営効率の向上に努める。	堀内 行雄	病院長	病院長 月1回
23	情報システム管理委員会 （システム運用検討委員会） *医療情報システムの管理及び運用について検討する。	野 崎 博 之 （橋本 敏）	神経内科部長 （小児科副院長）	成松副院長 （成松副院長） 必要に応じて開催

24	手術部委員会 (外來手術室部会)	竹中 信 夫 (副札 敏裕)	副 院 長 (外科部長)	竹中副院長 (竹中副院長)
	*手術部門の安全かつ円滑な運営をするために、必要事項の検討、調査審議及び報告を行う。			月1回
25	ICU・CCU運営委員会	森 田 慶 久	集中治療部長	増田理事
	*ICU・CCUの安全管理と集中治療室としての機能を発揮できる運営を推進する。			隔月
26	医療材料等委員会	末 吉 浩 一 郎	循環器内科部長	成松副院長
	*医療材料等の採用・死蔵化の防止、使用の効率化及び試用に関する事項を検討する。			月1回
27	病診連携委員会	掛 札 敏 裕	消化器内科部長	竹中副院長
	*病院と地域の連携を図り、情報の共有化及びネットワーク作りを検討及び推進する。			月1回
28	褥瘡対策委員会	井 上 義 治	形成外科部長	竹中副院長
	*褥瘡対策を推進し、その効率的な推進を図る。			月1回
29	救急医療運営委員会 (災害時医療等専門部会) (院内救急対策部会) (当直業務検討部会) (冠疾患緊急患者受入体制検討部会)	川 熊 清 隼 (大城 健一) (伊藤 壮 一) (掛札 敏裕) (末吉 浩一郎)	救急科部長 (救命救急センター) (救命救急センター) (外科部長) (循環器内科部長)	竹中副院長 (竹中副院長) (竹中副院長) (竹中副院長)
	*救急部門及び災害時医療対策について、必要事項を検討する。			月1回
30	化学療法委員会	澤 藤 誠	呼吸器外科部長	竹中副院長
	*外来治療センターの運営に関する必要事項を検討する。			月1回
31	MEセンター管理委員会	原 田 純 一	担当理事・副院長	増田理事
	*MEセンター及びその管理機器に関する事項を検討する。			隔月
32	検査委員会	相 馬 啓 子	耳鼻咽喉科部長	増田理事
	*各種検査の採式及び採用法に関する事項を検討する。			隔月
33	物流運営委員会	掛 札 敏 裕	外科部長	増田理事
	*院内の輸送設備を効率的に運用することを検討する。			必要に応じて開催
34	保育室運営委員会	高 井 敏 雄	事務局長	事務局長
	*保育室の運営に関する事項を検討する。			必要に応じて開催
35	広報委員会	田 口 真 一	心臓血管外科部長	事務局長
	*広報雑誌とホームページの作成を中心に、病院の広報活動の推進を図る。			年1回
36	年報編集委員会	高 井 敏 雄	事務局長	事務局長
	*「病院年報」の編集及び作成を行う。			必要に応じて開催
37	研修管理委員会	上 井 博 修	教育指導部長	病 院 長
	*臨床研修医の教育と指導に関する事項を定め、運営を推進する。			必要に応じて開催
38	接遇教育委員会	齊 田 和 子	副院長・看護部長	齊田副院長
	*職員の接遇教育の充実を図り、患者サービスの充実と医療の質向上を図る。			月1回
39	ボランティア推進委員会	齊 田 和 子	副院長・看護部長	齊田副院長
	*ボランティア活動を円滑化して、患者サービスの充実及び向上を図る。			月1回
40	図書委員会	玉 井 博 修	教育指導部長	成松副院長
	*図書室及びつつじ文庫の管理運営に関する事項を検討する。			月1回
41	精神科救急医療検討委員会	齋 藤 寿 昭	精神科部長	増田理事
	*精神科救急医療を円滑に実施するために、必要事項を検討する。			必要に応じて開催
42	病院機能評価検討委員会	竹 中 信 夫	副 院 長	竹中副院長
	*病院機能評価の受審等に関する事項について検討する。			必要に応じて開催
43	医療機器安全管理委員会	堀 田 純 一	担当理事・副院長	増田理事
	*医療機器の安全使用のための定期点検、医療機器の安全使用のための研修の実施及び実施、医療機器の安全使用のための研修の実施。			必要に応じて開催
44	糖尿病診療連携委員会	津 村 和 大	内科部長	成松副院長
	*糖尿病の診療連携について検討する。			月1回
45	チーム医療推進委員会 (SCU部会) (栄養サポートチーム(NST)) (NSTサポートチーム) (呼吸器ケア部会) (緩和ケア部会) (緩和ケアチーム)	竹 中 信 夫 (竹中 信夫) (村岡 香織) (村岡 香織) (森山 慶久) (齋藤 寿昭) (野島 康郎)	副 院 長 (副院長) (ロビーテーション科部長) (ロビーテーション科部長) (集中治療部長) (精神科部長) (外科担当部長)	竹中副院長 (竹中副院長) (竹中副院長) (竹中副院長) (増田理事) (増田副院長)
	*チーム医療について討議し、その効率的な推進を図る。			必要に応じて開催
46	外文診療委員会	宮 川 俊 一	皮膚科部長	竹中副院長
	*外来診療について検討する。			月1回
47	児童虐待対策委員会	竹 中 信 夫	副 院 長	成松副院長
	*児童虐待に関する専門医を調査及び審議する。			必要に応じて開催